京城日報

[illegible]

（朝夕刊合せて十頁）

本紙定價 [illegible]

ロシアを解せんとせらるゝ御方は先づ當地へ御來遊願上候
哈爾賓 北滿ホテル
大食堂にて毎夜ロシア名物カバレー劇を開催致居候

年利六割
東京青山北町七の四二 金声社（金融業）
[illegible]

自宅で出來る仕事
近郊男女不問手輕く出來る賣品の加工年中無休道具貸與品永久買受說明書見本無代呈●時約販賣入募集
大阪九條中通四 電話西二二七七 友榮商會

修道 女子藥學專門學校
▲出願期日 三月末日限り
▲入學資格 高等女學校卒業
▲入員約百二十名 ▲規則要郵券二錢
認可申請中
生徒募集
市内事務所 大阪市外東天下茶屋 校舍京阪沿線寢屋川二三番 事務所 大阪道修町 [illegible]

正月大賣出し
一、ニッケル腕時計 自四圓 至三十圓
一、銀側腕時計 自九圓 至二十三圓
一、十八金側中時計 [illegible]
機械種類懷中時計 [illegible]
[illegible] 相澤商會
型錄進呈

少年少女 譚海
鏡餅の雲がくれ 武田鶯塘
人魚の海 鈴木重正
武藝腕くらべ 大河内翠山
二月號 定價金二十錢 送料一錢 東京小石川博文館發行
少年水滸傳 田川賢峯
泥棒ギャフン 中里八雲
巖窟の黄金王 鷹川花掛
小萬の忠義 保篠龍緒
塚原卜傳 大河内翠山
千名懸賞當選發表

少年世界
二月號 定價卅五錢 送料一錢半 東京小石川博文館發行
落武者一騎 高須齋生
野良猫の妙技 青柳玉
地底の怪龍 島崎春浦
鬼矢遣の由來 渡邊霞亭
三大懸賞

少女世界
沈沒船の怪物 淺野府
少年富豪ドン 木下村
アマゾンの流れ 入沼
二月號 定價卅五錢 送料一錢半 東京小石川博文館發行
さつき姫 飯村野風
化され狐 小倉萬十
ロイド眼鏡 寮日俊吉
荒野の花 長谷川浩三
小さい靴 石黒露雄
光榮ある鼻 白井京三
模造金庫 戸伏太兵
速記の練習 新楽波
新千代紙

特許ハクキン懐爐
PATENT 36766
新時代理想的カイロ
従來の缺點は遺憾なく改良せられマッチ一本にて容易に火が附く 僅か一錢餘りのキハツ油にて安全なる化學用の發熱をなし一晝夜以上ホコ／＼と温く消えない 衛生上最も優美にして攜帶至便なれば高齢者も病者も之さへあれば冬中寒さ知らず
ニッケル製定量器附 ビロードサック附 金參圓也
大阪市西區靱中通一丁目電車道 荷造送料内地貳拾錢外五拾錢
製造發賣元 矢滿登商會 電話土佐堀二五六番 振替大阪六三五四六番
特約店募集
市内五大百貨店藥品部 全國有名藥店雜貨店に有り
粗製模造品あり特に御注意を乞ふ

學生帽附屬品特賣
商報御申越次第發送 學生帽子製造直賣
大阪市北區 西川眞商店 南長柄二番地

タオル一切製造
製造直接販賣に付商人の手數料を省き有利に御用命請可仕候（御照會次第見本呈上）
名古屋市西區深井町 電話本局一五七二番 振替名古屋二一八四
淺野タオル製造所

東京工科學校
電工・機械・建築・土木 生徒募集
豫科本科二期高等科 [illegible]
一年本科一期中學卒業者 無試驗編入
東京神田 [illegible] 振替東京 [illegible]

よく賣れる煉炭を作るには機械は此處へ！
一、各種煉炭機設計並に製作
一、煉炭機用各種附屬裝置の設計並に製作
一、企業目論見書の作成、製法原料の撰擇及製造工場等に關する相談
大正鐵工所
大阪市西區市岡町 電話三六四四一

御成婚奉祝記念特別編輯號
主婦之友二月號

謹告……

『主婦之友』の新年號に續くべき貴き御成婚の二月號は我が皇太子殿下と良子女王殿下の御成婚を奉祝するための特輯號として發行いたしました此の因は我が皇太子殿下と良子女王殿下の御成婚を永久に記念し奉るものは唯だ我が『主婦之友』あるのみと信じます。どうぞこんども賣切れとならないうちに今直ぐにお買求めのほどを願ひます。

特別記事
皇太子殿下御生立の記
良子女王殿下御生立の記

◇兩殿下の御幼少から御成年までの御寫眞を奉載◇

我等の殿下は如何に生立ち給へるか を物語る特別讀物

皇太子殿下と良子女王殿下との御婚儀は七千萬同胞の擧げて等しく歡喜しまつるところです……本誌記者

▲大正婦人の教養 ……（國民新聞社長）德富蘇峰
◇學校建設に百川萬圓を投じた未亡人を訪ふ
◇生活改善を實行した我家の簡易生活の實際
▲婦人帶下の療法 ……（醫學博士）川添正道

逆境の家業を成功せしめた婦人の奮鬪物語

▲手車を曳いて一家の爲めに働く ……崎山末子
▲忍苦と勞働が齎した今日の成功 ……山梨辰子

▲御盛儀を仰いで思ふ ……田川大吉郎
◇秋父銘仙の機場を視る記 ……松田鶴子
◇西國三十三ヶ所の巡禮記 ……中澤弘光
▲百姓愛道場の訪問記 ……本誌記者
◇現代婦人職業の草分物語 ……服部桂子
◇初めて洋服を着る婦人へ ……本誌記者
▲肺療養に着手する人へ ……原醫學博士
◇肺病を全治した私の實驗 ……島野白鷗
◇悩みに沈める三人の妻へ ……綱島佳吉
▲中流家庭實際的家政の執方 ……大江スミ子
◇初めて赤坊を持った母へ ……山川夫人
◇クレオン畫の正しい描方 ……山本鼎伯

愛兒の爲めに必要な母親の新しい知識

▲子供に與へる繪雜誌の研究
◇繪雜誌の擇び方と與へ方 ……平田華藏
◇私の望む理想的の繪雜誌 ……マッコイ
◇單純で無邪氣なるものを ……上原靜子
▲臆病な兒童の矯正
◇心理學上から見た恐怖心 ……關寛之
◇恐怖心の強い兒童の教育 ……河野清丸

▲雪の北海道めぐり ……石井柏亭
▲新童謠遊戲の踊方 ……印牧季雄
▲二月の空の星物語 ……古川龍城
▲目白文化村の住宅 ……本誌記者
▲新案の蔬菜栽培法 ……坂内文應
▲美手美爪術の研究 ……遠山椿子
◇藝術家の奥樣訪問 ……田中比左良
▲切紙細工の枕屛風 ……藤井達吉
▲男兒用オバー作方 ……高橋美代
▲靴下カバーの編方 ……松田澄子
▲子供用マップ編方 ……原田絹子
▲お惣菜向西洋料理 ……今川金松
▲寒さ時の豆腐料理 ……美代子

文壇の人氣を集中せる本誌の小說
▲長篇小說 新生 ……加藤武雄
◇夫婦者と獨身者 ……佐々木邦
▲長篇小說 火蛾 ……里見弴
▲繪畫小說 焰の歌 ……三上於菟吉
▲海外小說 熱情の扉 ……秋庭俊彦

定價金五拾錢（送料二錢）半年三圓廿錢 一年六圓廿錢
東京小石川區關口町百〇四 振替東京二七八六番
主婦之友社

二月號の｛主婦之友｝は一月十七日既に發行して全國各地の雜誌店に配本しました

新政黨を踏臺に 官僚政黨の組織
水野内相小橋翰長及び 床次氏秘密裡に畫策す

【東京電報】西園寺公が山本男の後継内閣として清浦首相を推したのは将来政黨内閣組織を目的として新政黨が作られたといふことは政界に於て取沙汰されてゐるが此の目的の爲めにといふより寧ろ此の目的を背景として一大陰謀が企てられたそれは床次竹二郎氏と水野錬太郎氏即ち新政黨の領袖と清浦内閣の内務大臣とに依つて策謀された官僚出身者を網羅する新政黨の組織であるこの計畫は山本内閣當時から主として小橋一太氏に依つて進められたもので清浦内閣組織されて小橋氏内閣書記官長となり水野氏内務大臣となり床次氏は政友會の分裂に依り新政黨の牛耳を執るに至りて此の計畫は恰も

筋書通り

の好結果を得たのである床次氏が政友會を脱會した後數日間は政友會幹部も氏の態度に疑問を抱き或は復歸するに非ずやなど、取沙汰されたに拘らず氏が斷然新政黨に加はつたのも此の計畫あるが爲であり又鳩山横田兩氏が留黨を勸へられたにも拘らず新政黨に走つたのも氏と水野氏間に此の計畫について何等の諒解があつた爲である此の計畫は何の程度まで進展しどれ位の範圍まで擴大さるゝか總選擧の結果に俟たねば明かでないが水野、床次、小橋氏等は官吏出身の中では相當の勢力者であり三氏とも選擧遂行上には絶對的有利の地位にある以上相當多數の候補者を物色し得

總選擧で

現地位に在るとすれば是等推薦候補者の當選についても外大の便宜を有する事であるから相當の成績を得るであらうと目されてゐるたゞ此の計畫は恰も政友會の分裂があつて進展の期を作したのであるから政友會脱黨組を除外して進み得ないので脱黨組の新政黨以外に別に新政黨を形作るのではなく脱黨組の新政黨中に官僚出身の新候補を多數包含せしめやうとするのであるから自ら其の範圍は狹められ從來新平子とか田中義一男とか所謂官僚の巨頭を打つて一丸とした新政黨とはならないのである

衆議院が再會される迄 上院も休會か
二十五日中には質問終了

【東京電報】今廿五日の貴族院は鍋島直正侯、三室戸子、杉溪五郎氏、阪本俊篤男の順にて質問演説がある筈であるが研究會の鍋山錦太氏は多分通告を取消すべく從つて新に通告無き限り二十五日にて質問を終了して日程に入る國務大臣の中改正法律案を委員に附託し二十六日、二十七日の兩日は休會し更に政府から提案なき限り不信任案の衆議院上程討議當日迄自然休會し同院の解散と共に貴族院は停會となるであらう

政友が矢張り多い
廿四日現在の下院各黨派別

【東京電報】衆議院事務局廿四日正午現在調査に依る各黨派別は左の如くである

政友	一四二名
新政	一三六名
憲政	一〇三名
革新	四三名
庚申	二三名
無所屬	一一名
補缺	六名

總數四百六十四名である因に新政倶樂部で二十三日發表した五名は未だ屆出の手續きがないと

黒住代議士留黨

【東京電報】北海道第十一區選出政友會代議士黒住成章氏は今回の政友會組織に對し政友會脱會の報を傳へられたに拘らず事實は之に反し政友會に留黨すること、なり二十三日同會幹部に會見其意志を表明するところあつたが同氏は更に二十四日留黨理由を發表した

憲政擁護國民大會
一日政友本部の燒跡で開く

【東京電報】三派の憲政擁護運動協議會は二十四日議員倶樂部に協議會を開き來る二月一日の國民大會は芝公園の政友會本部燒跡約八百坪に於て開催することに決した

大會には 各黨首領 領袖連全部起つ

【東京電報】二月一日の國民大會は別項の如く芝の政友會本部燒跡で行ふ事となつたが當日には紅白のだんだら幕を張り正面には丸太と竹の子で演壇を造り午前九時頃から絶へず煙火の音を放つて式場を盛んにし尚酒の薦被りを拔いて大に景氣をつける樣との説もあるが警視廳では酒をあほることは反對であるらしいから或は許されぬかも知れぬが此の大會には約一萬の民衆を收容する計畫で當日の三派代議士は全部出席し政友會の高橋、横田、野田、憲政會の加藤、若槻、革新の犬養、尾崎、加藤の各首領を始め領袖連總て演壇に立つて獅子吼する外院外團よりも多數出演すべく

御成婚記念の 運動場新設可決
奉祝電報案とともに二十四日の 京城府協議會初會議

京城府協議會初會議は二十四日午後三時半から開會されたが出席議員二十六名缺席四名、傍聽者十數名、先づ府尹は開會の理由と府政の一般を簡單に述べて議事に移つた、其の御成婚に際し奉祝電報案を提出して賛成を求めたが滿場一致起立で賛成を表して可決したが左の通りである

京城府協議會の決議に依り府民を代表し謹みて 皇太子殿下の御成婚を賀し奉る右御執奏を乞ふ 京城府尹 谷 多喜磨 宮内大臣宛

京城府協議會の決議に依り府民を代表し謹みて御成婚を賀し奉る右御言上を乞ふ 京城府尹 谷 多喜磨 東宮大夫宛

諮問案第一號及第二號は原案通り可決確定した

諮問案第一號

京城府基本財産中漢江通三番地の二乃至一一四所在土地合計一萬二千三百八十四坪六合を賣却し其の收入の内十四萬五千圓は訓錬院公園運動場建設費に使用し殘額の内八萬五千三百八十六圓十八錢は該土地に關する負債償還費に充て他は基本財産に編入せむとす

諮問案第二號

工事の請負勞力の供給及物件の賣買貸借に關する條例中左の通改正せむとす

工事の請負、勞力の供給及物件の賣買貸借に關する條例中左の通改正す

第二條第一項に左の一號を加ふ

十、土地を其の借受人に賣却するとき

同條に左の一項を加ふ

前項第十號に依り土地を賣却するときは其の賣却代金を五年以内の年賦を以て納付せしむることを得

附 則

本條例は公布の日より之を施行す

諮問案第三號

京城府訓錬院公園運動場新設工事繼續年期及支出方法別紙（略）の通定めむとす

理 由

近時府内に於ける各種運動競技日に旺盛となれるも未だ設備せる運動場なく國民體育奬勵上之が施設の急切なるものあるを以て 皇太子殿下御成婚の記念事業として訓錬院公園東部に各種競技に使用すべき運動場を新設し大正十二年度以降三ケ年繼續事業として總工事費十五萬五千圓を以て之が完成を期せむとす

諮問案第四號

大正十二年度京城府歳入出豫算左の通追加せむとす

歳 入

一金一萬圓 經常部追加豫算高

歳 出

一金一萬圓 臨時部追加豫算高

歳入出追加豫算説明書

歳入 經常部

第一款府税金一萬圓を追加するは所得税の本税に於て自然増加の結果附加税に於ても増加の見込なるに由る

歳入出差引殘金なし

歳出 臨時部

第二十三款訓錬院公園運動場新設工事費本年度支出額本款を新設し金一萬圓を計上するは 皇太子殿下御成婚記念事業として設定せる繼續費訓錬院公園運動場新設工事費本年度年割額にして本年度に於て一部の土地買收を行はむとするに由る

敍勳

【東京電報】前衆議院議長城數馬氏に對し二十三日附特旨を以て位一級を進められ左の敍勳の御沙汰があつた

正四位勳三等 城 數馬

敍從三位授勳二等瑞寶章

英米新條約調印
酒精飲料密輸取締りの目的

【倫敦二十三日發電】米國々務長官ヒューズ氏及駐米英國大使ゲデス氏は酒精飲料を米國に密輸せんとするものを取締る目的で新條約に調印した

英新内閣初閣議

【倫敦二十三日發電】英國新内閣の第一回閣議は鐵道從業員の同盟罷業を終熄せしむる手段を講議した

叛軍タンピコ永久封鎖宣言

【華盛頓二十三日發電】墨西哥叛軍首領デラ、フエルタはタンピコの封鎖を永久的になすべく發表した

朝鮮人側を壓倒する 支那人勞働者
彼等を驅逐するを考へる前に 鮮人自らが勤勉なれ

朝鮮の勞働が段々支那人勞働者の爲めに奪はれて朝鮮人勞働者が益々困窮に陷いるといふので最近諸所にこれが救濟に就き種々論議されて居るといふことであるがこの支那人勞働者の近状に就きこれが調査に從事せる某氏は語る

支那人勞働者が朝鮮の勞働を奪ひつゝあることは事實で現在大工、石工、土工の如きは何れの工場に行つても支那人が其大部分を占めて居るこれは何故かといふと支那人は仕事に熱心で賃金が安いからである仕事の熱心振と來たら朝鮮人は未明に出て晩は星を戴いて歸るのが通常で就業中でも一意專念仕事に服し休息時間の如きも至つて短いだから能率の上ることは鮮人の二倍以上で仕事の成績も入念で頗る良好である斯く勤勉な上に

賃金が安い

から民間の事業は勿論官公署の仕事でも一定の範圍を以て一定の工程を進めて行くものは自然大局の影響を顧慮する暇なく支那人を雇傭することになるのである朝鮮及び内地人の如きは仕事に取掛るのが遲い上に休息時間が長くて而も晩の切上が早いと來て居るから能率の上らないのは勿論仕事に不熱心だから其の成績も甚だ不良であるだから個々の事業としては寧ろ遠ざくべきだが個人の事業として支那人を使用するのは

自然の勢で

ある之は獨り普通の勞働者に限らない農業方面に於ても同一である現に仁川附近に於ける蔬菜栽培に從事するものを見ても支那人が獨占して居る彼等は勤勉な上に經營方法が上手だから品質の改良なものを低廉で供給するだから二三内地人の如きは一時これに對抗して大仕掛けの經營をやつて見たが忽ち敗北してしまつた何しろ支那人は耕地の手入を仔細にする上に肥料の如きも自ら市中に出て人糞を汲取り適當に人工を加へて施用すると云ふ遣口だから鮮農等には到底

其の眞似も

出來ない殊に彼等は生活程度が低いから生活費がかゝらない彼等の衣食住

鮮銀移管問題は 政府の肚一つできまる
美濃部鮮銀總裁談

【東京電報】前大藏省理財局長小野義一氏が鮮銀重役に就任するとの交渉は斷じて受けて無いから風説に過ぎない 然し新聞に記載なく運んで居るとすれば別問題だ鮮銀の移管は議會で議決されなくても實行出來る夫は政府の腹如何に依る銀行は今移管の準備中である

八分配當不能

【東京電報】朝鮮銀行は二月廿五日銀行集會所に於て定時株主總會

京城學組の二問題
視學官の設置と選擧權の擴張 府尹は如何なる措置をとるか

京城學校組合に於ける懸案であつて而も組合員の耳目を聳動せしめて居る問題が二つある一は視學官設置問題で他の一は組合議員選擧資格擴張問題である、前者は既に前議員時代に於て

八ケ間敷

擬議された問題で後者は新議員になつて議員から建議された問題である、中等學校三校小學校九校幼稚園を擁して居る組合としては教育の指導監督者たるべき視學官の設置を要望するのは勿論で府の當局も屢々上級官廳に折衝を試みたのであるが國家の官吏たる視學官を置くとすれば先づ官廳の改革から行はねばならぬのである、然るに官廳の改革も行はれず豫算も計上されて居ない所から見れば未だ

其の實現は

不可能であると云ふ説もあつたが之が實現されない、斯う云ふ次第であるから是非とも此の際視學を置かねばならぬと云ふならば中等學校の教諭を一名採用し之を京城府の職務と云ふ名目にして視學の任に當らしむるより外途はあるまいと云ふ説もあるが當局に於ては未だ研究中であると、而して選擧權擴張問題は建議案として可決されたが管理者たる府尹が今後之を

組合會議に

提案し可決を見たる上に於て上級官廳に上申する段取りになるのであるが府尹は之を提案するか否か目下の所未定であると然るに聞く所に依れば議員側では飽まで本案の徹底實現を期し當局が之を握り潰すが如き事あれば理事者たる府尹を攻撃すべしと敦圍いて居る

改善さるゝ仁川の酒造
時實京畿道知事語る

時實京畿道知事は去る十九日仁川に出張し同地の酒造組合を視察したが今回京畿道當局の仁川に於ける酒造業に就て語る所を聞くに

仁川の酒造業

は可成古い歴史を有し漸次發達な發達を遂げ醸造高の如きも今や一萬石を突破せんとする状態で市況に於ける需要は勿論、遠く地方にまで供給して居る元來仁川は海陸運輸に便なる

酒質の改良に

努め現に優秀なるものは先進地のそれを凌ぐ有樣である目下醸造期に在るので過日知事が同地に出張して實地視察を遂げたが釀造から販賣に至るまで總て動力を用ゐ

上に水質良好にして酒造に適して居るから將來益々發達すべき有望の地である當業者も大いに力を入れ酒造組合を設けて鋭意

府から派遣技師の中央試驗所から技術の指導をするといふ事である因に現在仁川に於ける醸造業者は左の如くである

醸造講習會を開き醸造技術の指導をして居るが尚仁川醸造組合では益々其の向上を圖る爲め時々講習會を催して居るが現に二月一日から一週間の豫定で

▲鉱山(?)=森田商店=本庄=▲山(?)=谷口 ▲吉田=飯田=浜田=▲北郷=吉岡寅太郎=▲高野周三郎=▲吉岡鶴太郎=▲前田常助

滿洲中央銀行 實現至難
某滿洲通談

最近滿洲に中央銀行の設立が進捗しつゝあるかに傳へられるが右は早川滿鐵社長在任中に唱へた案で資金の關係は幸運に決定したが日支合併で設立するにあるが之が爲めには先づ第一に張作霖氏一派の鋭い勢力を了解せねばならぬ張作霖氏の如きは今や資金上支那人側の信用を失ひつゝある際なので同業の意向は殊に鮮銀の如きは其の滿洲に於て擴張を止めて居るので銀行合同の如き特に張氏の賛同を得るのは到底困難である

副業論文募集成績
鮮人側は數は多いが粒が惡い 良いのは内地人側に多かつた

昨年の朝鮮副業品共進會に於ては此の副業を如何にして有効ならしむるかに付て副業論文を募集した所が非常に多數の論文があり其内に於ける内地人の方は大多數であつたが大概は比較的に詳細の調査から來たものであるが、鮮人側は數は多かつたけれ共良好なものは少く比較的良好な論文は内地人の方に多數であつた

堤防期成運動

京城府西部の二村洞堤防期成會では代表者の名を以て二十四日陳情書を京城府協議會員全部に提出し達成の機運を釀成せしむる運動に着手した

社債募集増加

昨年一月以降十月に至る十ケ月間に於ける全國各事業會社の社債募集總額は二億四千八百四十八萬三千圓で之を前年同期に比すると九千九百四十二萬三千圓の増加を示して居る

京城物價低落

京城商業會議所調査に係る客年十二月中の京城卸賣物價指數は明治四十三年七月の價額を百として二三三、五九で前月中の平均指數二四六、三八に比し一三、七九を減じ二五八、五九に比し二五、〇〇の低落を示し前年本月中を百とする時は九〇、八一三三の低指數となる今後なる勢

東拓理事後任
臨時總會で決定

【東京電報】東拓理事の後任は目下詮衡中であるが確定次第つきたる機會にて來月の臨時總會にて決定するに至るであらう

琴野に電信電話

慶南琴野郵便所では從來郵便貯金の事務のみは取扱ひ電信及電話の事務を取扱はなかつたが本年度内には事務開始の豫定をて電信電話引込工事中であつたが今回其の工事終了と共に來る二月一日から取扱ひを開始する事に決定した由

郵便貯金受拂高

客年十二月中京城府内各郵便局所取扱に係る郵便貯金預拂状況は預入口數四萬二千八百二十三口金額五十四萬三千四百二十六圓五十三錢に對し拂戻は口數一萬五千八百八十九圓八十錢四十一萬九千百八十六圓八十一錢の割にて之を前年同期に比較する時は預入三四分拂戻一割六厘の増加の現象を示して居ると

公會私會

◇佛教大會總會 朝鮮佛教大會にては二十七日午後二時より朝鮮ホテルに於て總會開催左記事項を協議すると

一、支部設置の件二、總裁推戴の件四、布教師養成の件五共、他事項

◇吉本氏送別講演會 朝鮮藥學會々頭、朝鮮總督府醫院藥劑課長吉本綱三氏は今回退職内地へ歸還につき來る廿七日午後二時より南山町京城ホテルに於て送別講演會に引つゞいて午後六時より送別宴會を開くべく出席希望者は二十六日正午迄に朝鮮藥學校に申込まれたしと

人事消息

▲新庄福岡縣警務部長 二十五日出發赴任

▲石川保安課長 來る廿八日出發支那視察の途に上る筈

▲徳田貞市氏（朝鮮鐵道局務課長）光州へ出張中の處二十三日夜歸城

ヨシアシ

◇政友會が分裂して新政黨が出來たがそれと近くまた官僚政黨とかが出現の噂がある。

◇分裂結構！新政黨結構！官僚政黨結構！とにかく政黨の機能の發揮されるものを作れ

◇杉出定一君も新政黨に走つた、今に邦藤老や大塚老も走ることだらう。

◇新政黨の政綱政策は故伊藤公の趣旨を遵奉するさうだ、故伊藤公こそいゝ面の皮。

◇清浦内閣の人氣はあの通りだが、英國では勞働黨内閣の好評判。あの通りいゝところ結ればよかはるの類か

◇辭任を申し出た政友會の幹部、戰鬪の意思で全部辭任となる、とれを稱して豫定の喧嘩と云ふ

演藝案内

黄金館

帝キネ共營 每日晝夜 一二十一日より

アリゾナの岩石 一卷

▲都の人氣を集中せる芦屋映畫 松本英一監督 現代劇 男の嫉妬 全五卷 柳木美耶、栗川八重子、里見明、松木さゝ子 訓解も身の不幸なる悲戀と寂歡が生みだされたでせうか ▲ウヰリアム、フエアーバンクス大活演

西部の荒鷲 全五卷

唸る飛ぶ物凄き西部活劇 ホールム映畫 シドニー、ミス主演 お母さん 全二卷 喜活劇 陣れが如き大好評の小阪時代劇 中川紫朗氏 鳥邊山 全六卷 原作者には名作　鳥邊山の二人の戀は美しく咲けど散る花の如く、又儚かない 近松 加藤清十郎 お染 松が枝 ▲横浜 大谷映畫 東京浅井晴明、桃山 田中朝島 高田耕平 其他

大正館

松竹 每日晝夜 二十七日より特別大興行 ▲西部猛活劇 強敵粉碎 全五卷 ▲アロー映畫 ウヰキャラバンファンスキ株式會社超作品 ▲西部猛漢 ファラオの戀 全十二卷 ▲東京、大阪古代史劇 アメネスも一女競に對する真摯な熱誠に我と我が身を燃え盡

お姫草 全編

松竹キネマ 加藤照公 高尾光子、柳咲子 ▲ビ完成 世界的作品

喜樂館

電話本町九九七番 京城本町二丁目 ▲見よ京城キネマ界空前の番組 當る二十一日より提供 滑稽 伊太利ヴェニスの騒動 一卷 ▲大日本映畫 森林女王 四卷 第四回 ルスロランド主演 見よ！猛獸！仰天の妙技 一二千の大喝采 ▲大阪每日新聞社 日活 大奮闘 ▲名作 彼女の運命 六卷 ▲好評の 肉の榮光 六卷 日活 大阪東京映畫 千葉香子 ▲中央館 マキノ映畫 一日二十一日より特選大映畫 天然色 第三 ジ一カ ミア イヨー ▲安政地獄 全七卷

中央館

浪花館

電話二六〇 明治町 二十一日より 京城芸妓總出演 五色會 京城演藝人擴引越 ▲大阪△安來節△曲藝△槍合術△東京落語△五段舞△江戸節△足曲藝△女道藥△八木節△踊子△引拔澤川△滑稽ルボ△踊すくい△外數番

京龍館

電話龍山三一番 右の通り上映 青春の悲歌 全六卷 ▲漂泊の男が或る靜かな漁村を訪れし小高き丘より村を眺むる男の眼は何が如かるき

京日案内

毛皮

なめし 仕立 ▲毛皮類販賣 鳥類毛皮 鹿革 京城本町一 電話二〇六一番

杉野一郎

樂器商 京城旭町三ノ七 昨日歸店仕候 小供病氣の爲福岡大學病院に附添參り居候處

募集

看護婦見習 仁川宮町 電話三四五 松本病院

外交

員募集 京城府若草町 電話一七一一 朝鮮保險株式會社事務所

募集

見習 十五才以上 京城黄金町 太平生命支部

採用

内外交員 外事社員 京城黄金町 太平生命支部

高級

外務社員募集 片倉生命保險 京城本町

公債

特に高價買入 竹下金融部

外勤

社員採用す 京城南大門通 日本生命保險會社支店

貸家

長橋町三十八番地 電話三六二三番

貸家

住宅向所在地 黄金町 電話本局一三四〇番

住宅

新築二階建 温突 電話本局一三四〇番

活版

印刷 京城本町 電話本局一八番へ

讓店

品揃の儘希望者は 京城明治町 電話本局一一八番へ

代診

出診を要す希望者は履歴書及寫眞添付申込相成度 咸鏡北道鏡城 直塚醫院

交換

手電話交換手募集 年齡十七歳以下 第一銀行京城支店

貸家

長谷川町三十八番地 電話本局九三六番へ

株式會社 山口銀行
第拾四期營業報告 貸借對照表（大正十二年十二月卅一日現在）

負債之部

科目	金額
資本金	[illegible]
法定準備金	[illegible]
別段積立金	[illegible]
諸預り金	[illegible]
公金預金	[illegible]
當座預金	[illegible]
特別當座預金	[illegible]
通知預金	[illegible]
定期預金	[illegible]
別段預金	[illegible]
内外店他店勘定	[illegible]
支拂送金	[illegible]
資金手形	[illegible]
外國爲替	[illegible]
手形前受	[illegible]
支拂承諾及未拂利息	[illegible]
未經過割引料	[illegible]
當期純益金	[illegible]
合計	[illegible]

資産之部

科目	金額
拂込未濟資本金	[illegible]
貸出金	[illegible]
證書貸付	[illegible]
手形貸付	[illegible]
當座預金貸越	[illegible]
コールローン	[illegible]
割引手形	[illegible]
荷付爲替手形	[illegible]
買入外國爲替手形及利付爲替手形	[illegible]
内外店他店勘定	[illegible]
支拂承諾見返	[illegible]
預ケ金	[illegible]
所有有價證券	[illegible]
諸公債	[illegible]
社債	[illegible]
株券	[illegible]
營業用土地	[illegible]
建物什器	[illegible]
所有土地建物	[illegible]
新築費	[illegible]
現金有高	[illegible]
合計	[illegible]

利益金勘定

科目	金額
前期繰越金	[illegible]
滯貸準備金戻入	[illegible]
當期利益金	[illegible]
合計	[illegible]
當期純益金	[illegible]

之ヲ處分スルコト左ノ如シ

科目	金額
法定準備金	[illegible]
別段積立金	[illegible]
役員賞與金	[illegible]
行員退職給與金	[illegible]
株主配當金（年一割）	[illegible]
後期繰越金	[illegible]

右之通候也

大正十三年一月

大阪市東區瓦町二丁目

株式會社 山口銀行

取締役社長 山口吉郎兵衛

常務取締役 坂野兼通

常務取締役 佐々木駒之助

取締役 町田忠治

取締役 岩井勝次郎

取締役 山崎元次郎

取締役 肥田熊藏

監査役 山口謙四郎

監査役 平瀬市五郎

家庭用洒し劑 デクロ發賣 色拔法（一反分）布を流しに漬し十分間煮て水洗す染直しに少量を溶湯に解し一夜浸して水洗す絹毛綿麻一切の白色洒しに 一瓶定價二十五錢送料四錢 京城花園町九七 東華洋行本舖 電話本局三九二 振替京城二二四〇五番

内科小兒科 外科花柳病 仁川宮町 松本醫院 電話三四五番

佛蘭西アレオール りん病藥 一本金參圓 小包料參拾錢 代金引換小包金參圓四拾五錢 振替貯金京城二十七番 京城本町二丁目 龜屋

五千圓騙取 …… 新生駒山 火渡り式 …… 仁川競泳會 ……

新義州港外國貿易
昨年 一千百七十六萬餘圓の激増

【新義州】昨年中の新義州港の外國貿易狀況を聞くに他に比し頗る良好であつた新義州税關の最近調査に依れば大正十一年の朝鮮財界は依然として不況の域を脱せず金融の梗塞商品の下落販路の萎縮等幾多の難關に擬して加へて内地に於ける經濟界未曾有の大難局に襲はれ極度の沈衰に陥り年中に於ける貿易の消長を支配する財界の狀況斯の如くなるを以て他港は大體に於て前年に比し貿易額の減退を見たるも獨り新義州港のみは其地理的關係上比較的増加の傾向を示し輸出に於て二百五十九萬餘圓を増して七百三十九萬四千二百八十三圓輸入に於ては九百十六萬餘圓（三割餘）を増加し三千六百二十五萬三千九百十一圓合計の四千三百六十四萬八千百九十四圓を示した即ち三割六分の一千百七十六萬一千六百五十九圓の増加を示した貿易の内容を觀るに輸出に於ては米及大豆、玉蜀黍、セメント木材は不況を見たが牛皮、鐵、其他商品で素晴らしい躍進を示し輸入では支那麻布、鐵、木材、綿織物等で不振を招いたが石炭、豆粕で著しい入増加を見た次第である今輸出入品價額を前年と比較せば左の如くである

▲輸出入品價額

	大正十二年	大正十一年	増減
輸出	[illegible]	[illegible]	(+)[illegible]
輸入	[illegible]	[illegible]	(+)[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]	(+)[illegible]

▲輸出重要品價額

	大正十二年	大正十一年	増減
米穀	[illegible]	[illegible]	(－)[illegible]
玉蜀黍	[illegible]	[illegible]	(－)[illegible]
魚類	[illegible]	[illegible]	(+)[illegible]
海參	[illegible]	[illegible]	(+)[illegible]
清酒	[illegible]	[illegible]	(+)[illegible]
果實及子	[illegible]	[illegible]	(+)[illegible]
鹽	[illegible]	[illegible]	(+)[illegible]
毛皮	[illegible]	[illegible]	(－)[illegible]
牛皮	[illegible]	[illegible]	(+)[illegible]
石炭	[illegible]	[illegible]	(+)[illegible]
セメント	[illegible]	[illegible]	(－)[illegible]
朝鮮紙	[illegible]	[illegible]	(+)[illegible]
木材	[illegible]	[illegible]	(+)[illegible]
新聞紙	[illegible]	[illegible]	(+)[illegible]
マッチ	[illegible]	[illegible]	(－)[illegible]
其他雜品	[illegible]	[illegible]	(－)[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]	(+)[illegible]

▲輸入重要品價額

	大正十二年	大正十一年	増減
粟	[illegible]	[illegible]	(+)[illegible]
小豆	[illegible]	[illegible]	(+)[illegible]
其他ノ豆類	[illegible]	[illegible]	(+)[illegible]
小麥粉	[illegible]	[illegible]	(+)[illegible]
胡麻子	[illegible]	[illegible]	(+)[illegible]
鹽	[illegible]	[illegible]	(+)[illegible]
大豆油	[illegible]	[illegible]	(+)[illegible]
爆竹	[illegible]	[illegible]	(－)[illegible]
綿絲	[illegible]	[illegible]	(+)[illegible]
作蠶糸	[illegible]	[illegible]	(+)[illegible]
生金巾及シーチング	[illegible]	[illegible]	(－)[illegible]
晒金巾及シーチング	[illegible]	[illegible]	(－)[illegible]
其他綿織物	[illegible]	[illegible]	(－)[illegible]
支那麻布	[illegible]	[illegible]	(－)[illegible]
毛織物	[illegible]	[illegible]	(+)[illegible]
絹織物	[illegible]	[illegible]	(+)[illegible]
石炭	[illegible]	[illegible]	(+)[illegible]
鐵道設材料	[illegible]	[illegible]	(－)[illegible]
鐵類	[illegible]	[illegible]	(－)[illegible]
機械	[illegible]	[illegible]	(－)[illegible]
木材	[illegible]	[illegible]	(+)[illegible]
豆粕	[illegible]	[illegible]	(－)[illegible]
其他雜品	[illegible]	[illegible]	(－)[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]	(+)[illegible]

今輸出入重要品中比較的増減の甚だしきものにつき其理由を略述すれば左の通り

▲輸出重要品

▲米及粟 生産地方が今夏の水災で收穫を減じ出廻り少かりしが為なり

▲朝鮮地方水田の旱害普及に因り販路を遮斷され取引振はざるに由る

▲玉蜀黍 生産地方が今夏の水害にて收穫の減少に加ふるに本年氣候比較的温暖にして運搬が例年の如くならず出廻り遲延したるに因る

▲セメント 滿洲地方財界極度の疲弊で需要起らず一面今夏の水災被害に於ける復舊工事向として需要多く安々輸出餘力から減殺

▲木材 木材は重要の位地を占むる販木及同製品に對し四月以降官營の伐採出許可を斷ずることゝなり從つて出廻り少かりしに因る

▲牛皮 牛の數の増加に伴ひ生産を増加したる一方相場の下落の品質

▲輸入重要品

▲支那麻布 内地に於ける不延在荷多く仕入手控をなしたるが為なるも下半期に入り銀價の好轉で輸入手合を阻止したるに因る

▲機械類 新鐵道敷設等は不足のため昨年は機械鐵類の輸入多かりしも本年は此事なかりしに因る

▲粟 内地米の上騰に連れ移出増を促進し為めに代用食料として需要を喚起したるが為なるも一面今夏各地方の水災により救恤用としての輸入多かりしによる

▲鹽 今夏の水災により鹽田設備の破壞せられたるもの多く生産力を減退したる一方貯藏品の流失夥しく供給上缺陷を來したるため滿洲鹽に對する需要を喚起取引旺盛なりしによる

▲作蠶糸 昨年に比し實際に於ては八十餘萬圓の入減なるも本品は

の向上銀價の好調に由り輸出先に於ける需價を擧げ取引活況を呈したるに因る

元來鹽商人は小商物價を利用するものとして鹽貨物を占め從來統計上輸入等小商物の項目に計上したりしも本年に入り之を抽出して本品に編入すること〻なりし爲め一見増加を見たるが如き結果となつたのである

本品は内地顯井岐阜地方に於ける製糸原料として輸入さるゝものなるが歐米諸方面の不況と米國財界の不況など買氣少く延いて安東に對する入荷も思はしからざりしによる

▲石炭 滿鐵撫順炭礦の採炭擴張で生産の増加したる一方に於ける局私鐵の延長や文化向上に伴ふ家庭用炭の増加等で需要の

▲豆粕 本年に入り豆粕の出廻り増加したるのみならず内地未曾有の火災で鮮漁地方に於ける肥料缺乏七百萬圓餘迄輸入のみなりし關係上肥料の需要も一時に殺到し安東との取引活況を呈したるに因る

總つて貿易上に於ける當港の地位如何を按するに輸出入共鮮鐵第一位を占め各港に冠たり今全鮮四〇〇を示し各港に對する割合を見るに輸出では三割六一輸入では三割六八合計では三割六七に當り益々激增の狀態にあり詳細左の通り

▲輸出入品價額港別

	輸出	輸入	計
仁川	[illegible]	[illegible]	[illegible]
釜山	[illegible]	[illegible]	[illegible]
元山	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鎭南浦	[illegible]	[illegible]	[illegible]
群山	[illegible]	[illegible]	[illegible]
木浦	[illegible]	[illegible]	[illegible]
清津	[illegible]	[illegible]	[illegible]
城津	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雄基	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新義州	[illegible]	[illegible]	[illegible]
其他	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

附錄　仁川元山釜山京城群山木浦大邱平壤新義州雄基清津會寧其他合共

朝鮮信託紛糾
禍根は創立以來二頭政治の弊 來る株主總會は一波瀾生ぜん

【仁川】朝鮮信託會社は昨年十二月二十八日第四回定時株主總會を開催したが當日反對派の提出せる役員改選問題は紛糾（從來の十二名を八名に）が成立して随分見苦しき醜態を見せたが故今迄一期丈は頭役員間では卻って平穩に一期丈は新任する事に出來てゐたらしい從來仁川の各會社では概ね銀行の役員を選任して役員の銓衡を決定する形が一つの慣例となつてゐたが今回は其レコードを破つて然も波瀾重々裡に選擧に依つて決したので重役改選期に當り減員を主張するもの出でゝ可なり一部役員の變化を見るに至つたので一部の上に不滿の人物の選擧にも疑惑を懷く者もあり現在役員中にも數次の協議會を開いて頗る面倒な交渉を重ねたが遂に數度の會議を開いて役員の銓衡に努めたが仁川の不和を調停して重役を十二名に復活することを條件として役員を選任せんと云つて委員を選んだが株主總會まで役員の手許に保留されたので公式に之を認める事となり十二月の株主總會に於ても依然として同社の平穩を保ち得るや否や甚だ疑問であると噂されてゐる

平壤府協議會

【平壤】平壤府協議會第二日は廿三日午後一時より開會、出席議員十七名大正十三年度歳出入豫算に對する佐藤内務部長の説明あり議員中に四名の阿部第一讀會より三讀會に移る前に質問を

安東商議改選
選擧は二月十日と決定

【安東縣】安東商業會議所議員改選期も既報の通り愈々迫り來る二月十日と決定したが今期は選擧は頗る多く……

手數料制戻
安東

【安東縣】久しく紛糾を續けつゝあった安東取引所仲買組合の手數料制戻し問題も既報の通り解決を見たが之が實施期日に就ては未定の處去る二十二日安東取引所理事者と協議の結果一月十五日に遡り實行することとなつた

平壤組合銀行
資金用途と擔保

【平壤】平壤組合銀行前期末貸出

元安信株主間に
常務不用の聲起る
業務の實態と經費節減の爲め
近く重役會で決定か

【安東縣】當地安東縣取引信託會社（元安東取引所信託株式會社）の常務取締役の職は日支交易擴張後從來非常に繁忙であつたが……

次回特陳大會
愈々縣から開催申込

【大邱】大邱に於て昨年十月中開催した第八回全國特産品陳列會の次回の開催地は未だ決定を見るに至らざりしが其他大阪に於ても宜しとの意味の……

釜山府協議會

【釜山】釜山府では二十五日午後一時から府會議室に於て府協議會開催し左の各項を附議する筈である

一、御成婚記念事業遂行に關する追加豫算の件
一、府税及雜種税條例改正の件
一、附加税條例一部改正の件
一、不動産鑑定分に關する件
一、特別税家屋税條例廢止の件
一、助興税條例設定の件

安東新義州間
汽動車運轉
實現は四月一日頃か？

【安東縣】安東驛長等の當局では……

吉州市外電話架設

【城津】成北吉州郡廳では去る三十日より市外電話を架設した

仁川水道の
公設共用栓整理

【仁川】仁川府水道課では府内市街地に散在する現在公設共用栓の整理を實行する豫定で目下調査中であるがその實行期は四月中であると……

忠南道水産會總會

【公州】忠南道水産會第二回通常總會を一月廿三日午後一時より公州大川里公會堂にて開催左の事項を附議した

一、十二年度本會經費收入支出更正豫算
一、十三年度本會經費收入支出豫算
一、十三年度本會經費分賦收入方法制定の件
一、本會公告式制定の件

安東の地主會

【安東】安東縣北部地主會では……

細民技術員會

【大邱】……

一、叺檢査等級變更に關する件
二、叺檢査等級標準に關する件
三、叺の品質向上に關する件
四、叺増殖計畫變更實施の件
五、叺生産獎勵に關する件
六、叺品質向上に關する件
七、叺檢査統一に關する件

平壤爲替取扱高

【平壤】平壤組合銀行の客月中の爲替取扱高は……

元山署寒稽古終了

【元山】元山署では……寒稽古を行ひつゝあつたが……

寒稽古納會

【大邱】大邱警察署……武道寒稽古納會は二十二日午後

森林組合發企人會

【公州】公州郡廳では……

滿洲物産總會

穀物信託總會

【大邱】……

一、本會服務及規程制定の件
一、本會職員以下退職給與規程制定の件
一、本會功勞表彰規程制定の件
一、本會救濟規程制定の件
一、土地賣却の件
一、出張所設置の件
一、市場所建築の件
一、本會紛議調停又は爭議の仲裁に關する規程制定の件
一、本會給與規定の件　以上

御成婚奉祝打合

【城津】……

營口青年會役員會

【營口】……

大邱狩獵會

【大邱】大邱獵友會では……

御成婚と營口

【營口】營口は……

師範學校等の
入學試驗に就て
近く一定方針發表

【大邱】公立中學校及師範學校……

臘月中兩横斷貿易

【清津】……

地方集會

▲清水參事送別會 ……

地方人事

▲張錫元氏（吉州郡守）二十日立……
▲四元道評議員 ……
▲長尾憲兵少佐 ……
▲石原今朝八氏 ……
▲影山美妙氏（城津警察署長）同
▲平山桐藏氏（營口經濟日報主幹）十九日午前一時腦溢血にて死亡（營口）

平壤奇聞

雀百まで 踊り忘れぬ 松井翁夫妻若返りの事

◇平壤の元老と人も許し我も任ずる廣播檢井民治郎翁、……

可愛いお子樣の行末に幸福の種を蒔くには我社の保險に限ります。我社は大家族主義の趣意から、日本で初めての二十四時間主義を實行して、保險金の支拂を最も迅速親切に致して居ります。又我社には次の樣な種々の保險がありまして、御家族揃つて保險の樂しみを享けることが出來ます。

掛金の安いで	（一）	終身保險
有名な	（二）	養老保險
毎年利益分配の附く	（三）	終身保險
	（四）	養老保險
日本で始めての	（五）	子寶保險
末の樂しみな	（六）	少年少女保險
安全で確實な	（七）	貯蓄保險
樂々とできる	（八）	月掛保險

終身保險は加入者に萬一の事があれば假令契約の翌日でも、遺族に對して保險金の全額を支拂ふ保險です。養老保險は老後の愉樂の御仕度、子寶保險や少年少女保險は、お子樣達の健かに育つ程度のゆく保險で、成長後或は嫁入仕度金となり、學資金となり、事業の資本となる保險です。又貯蓄保險は利廻りもよく第一安全確實に貯蓄が出來るので世樣に喜ばれ、月掛保險は從來の半年掛一年掛を改良して保險料を月掛にしたもので、何方でも樂に保險が出來る點が歡迎されて居ります

懸賞標語 締切々迫
先月下旬全國各新聞紙上で募集致しました懸賞標語は、愈々本月の三十一日で締切ります。本年の運試しに續々御應募下さい。

社運は大黑様（商標）
八千代生命保險株式會社
本社　東京驛前丸の内ビルディング五階
大阪營業所　大阪市北濱野村ビルディング五階
社長　小原達明

猿股一つで處女の誇を保つ

強い婦人となる條件

久留島武彦氏談

私は此頃各地の講演會でどんなことを婦人達に講話したかと申しますと『和服の改良と猿股をこの際用ひて下さい』といふ事を申しましたが實際まじめな心から出た言葉であります。それは何故かといひますとあの

震火災が 吾々に與へた所の教訓として、いかに日本の婦人の服裝が危險の際に不都合不便であるかといふ事を説いたのです。其一つは肌を露出する殊に最も力の弱い下部を出しやすいといふ事です、あの騒ぎの最中逃げまどふ婦女子を妨げたのみならず今日なほ病院に呻吟して居る所の病人は多く其原因は火傷です、そしてそれは自分の着物が燒かれた爲に

骨まで出 てゐるものがあります、ちやうどあの時避難であつて長い袂に焔がもえてゐるのも黄な臭いのもあたりに紛れて知らずにゐるうちとう〳〵片袖が燒けてしまふまでどうにもならなかつたのでした、次ぎは裾です、兩足を燒かれたものはみな此裾がまつはつたり足の方が出せんかと氣にしてゐる內熱いのでやつと燃てゐるのがわかつた時は既に施すべがなかつたといふ事です

兩手と兩 足を露はにやけどをしてゐることはつまり袂と裾とに自身を裏切られたといふべきでありませう着物といふものがまつたく手かせ足かせで生命さへ亡くしたものもあります、もう一つは問題の肌附です、これはまた衛生上から體操上から見のがすこと出來ないものです、先頃香川縣内の出來ごとださうですがある

十六七の 娘さんが一人で女學校から一里半程ある我家の歸りみち松山にさしかゝると廿六七の壯漢が突然現れて怪しからん振舞をしましたが、けなげな彼女はあらゆる抵抗をして約四十分格鬪しましたつひに男はまどころしくなつて小刀を取り出しどちらも少々けがをした折柄通行人があつて危い所を助かりました、非常線を張つたので逃げた惡漢は手傷が證據となりすぐ捕はれましたが

これだけ 長く鬪つた力は何であるかと調べてみると猿股一つに歸してもよいと申します、たつた一枚のしかも五六十錢で出來る猿股の効果は彼女一生涯の純潔的精神的にどれだけの純潔を保ち得たかといふことです、どうかこの新年と共に日本の婦女子は衛生上からも効がある、からいふ肌附をばかにしないでふだんからぜひ試みられたいものであります

書店が見た婦人の思想傾向

主婦の友で三つのグループ

女性改造、婦人の友

婦人の頭腦の糧である雜誌に對する考へは新年を迎へてどの位進んで來たか或る書店の主人は『婦人世界』と『女性』と『主婦之友』と『婦女界』と『婦人公論』と『婦人の友』と『婦人倶樂部』と『女性改造』の八つの雜誌を來て買ふお客によつて先づ最初三つに分けた、それは婦人公論と女性改造を一つのグループにし婦人の友を一つ

中間に 入れて他を第三のグループに總めて『かう分けただけでお客が三色になります』と説明してから今度は細かく分けて女性は若い女學生と男の學生に好かれる。それは文藝物が讀まれる爲めで論文はこの雜誌では一寸の賑で中味は創作だから婦人雜誌と云ふより文藝雜誌だと云ひ婦人公論は婦人問題の識識を讀みたがる人には一番でこれを手にする人は小説なんぞどちらでもいゝと云ふお客、女性改造は社會主義的

思想に 立脚して居る爲めかしつかりした讀者があるが數は極めて少いとのことで思想批評を讀むなら婦人でも此の改造を讀む方へ走るとの事である。家庭記事と思想と文藝と趣味を巧に取入れた婦人の友は常に知識階級の上流な家庭に好かれる、恐らく家庭の子供連れの婦人には家庭の實際記事に力を入れた主婦の友が非常に歡迎せられ婦人世界のお客はやゝ之に近いさうだ、婦人倶樂部は讀者の數ほどの雜誌にも劣らず

賣れ行 きがよい。これは家庭の娯樂雜誌と云ふ意味で讀めてゆく者が多いとか婦女界は未だローマンス物、結婚、戀愛問題の多い雜誌として讀める者が多いとか買ふ婦人の方にしつかりした見解がなく同じ雜誌を需めるにも店先にあつて早く眼について買ひ易いところにある者の方が賣れたり又は表紙や二三の目錄だけで買つて行つて後でつまらなかつたと

落膽す 程度の者もあるから讀者の內にもふらくしてゐる者もある譯だ

讀書と眼

遠視眼矯正に注意せよ

海軍々醫少佐 西川元吉氏談

▲私共は遠方を見て居る時よりも讀書や裁縫などの近い仕事をする時に眼が疲れ易い事は誰でも知つて居る事實です。▲それは近い所を明視するには是非とも眼の中で調節機が働かなければならないから、其疲勞の爲に眼が疲れ易くなるのです、眼科醫では之を眼精疲勞と申して居ります。▲その甚だしいのになると、讀んで居る字がボンヤリして判らなくなり、同じ所を二三度も讀んだりして、しかも其意味が解らないやうな事があり眼光紙背に徹せざるの憾みがあります。▲また頭痛や吐き氣、嘔吐などの來る事もあるのです。▲元來眼の調節と云ふ事は、眼內の水晶體と云ふ凸面レンズが近所のものから出る光線を眼底に結像せしむるために膨隆して、其屈折力を增加せしむるのです。▲それゆゑ私共が適當な凸面レンズを裝用すれば水晶體を膨隆せしむる毛樣筋の骨折がなくなるので眼精疲勞が起らない即ち讀書や裁縫を長くやつても疲れないのです▲右は正視眼に就ての話ですが、私が海軍軍人に就て調査した成績によると、正視眼として採用せられた完全な視力を有するものゝ中で、九九、七%が遠視又は遠視性亂視であつたことが驚くべき事實です。▲遠視眼者は遠方を見て居る時でも絶えず調節機を働かして[illegible]を基して居ます[illegible]りでなく全身の[illegible]、一生を無意味[illegible]ある。[illegible]人が讀書に熱中す[illegible]神經衰弱の甚だし[illegible]迄もありません。[illegible]中學時代から高度の神經衰弱に[illegible]より愛知縣[illegible]で三度も落第したのですが[illegible]醫士の病院に助手をして居た時遠視の矯正をしてから、生れ變つたやうに元氣になりました。▲それで私は軍醫職務中にも幾多の不幸な患者を救ふ事が出來た感謝と喜悅の念は、此研究に沒頭すべく豫備役編入を願つた次第です。▲遠視のために起る疲勞がどれ程恐ろしいものかと云ふ事に經驗の無い方は私の話を信用されないかも知れません。▲併し大多數の人々が視力は良好でも潜伏性遠視眼者であるから速かに眼科專門家に就て其矯正を受け、適當の眼鏡を裝用して眼の疲勞を防ぎ且又全身の健康を恢復されん事を希望します。

瑞兆の白鹿

今度大阪市立動物園に白鹿の來た白鹿は世界的にも珍しく頗る目出たい動物と云はれて居る、同園では泰平の瑞兆として非常に喜び御成婚當日から一般の觀覽に供すると尚この白鹿は支那四川の産で當年二歳

玩具で教育する『兒童の村』小學校

寺小屋式の自由學園 日本最初の試み

イタリーの醫學博士マリア、モンテツソリ夫人の自由教育が我國に傳へられてから最早七八年になるが其獨特な玩具教育の一部が幼稚園には幾らか行はれてゐる位なのであの素晴らしい革新的な個人教育の全部を實地に

試みる 人は無かつたが來る四月十五日から開校する東京市外池袋の『兒童の村』小學校——この名稱はモンテツソリの『兒童の家』小學校からとつた——はわが國教育の理事野口援太郎氏が總裁となり雜誌『教育の世紀』同人志垣寛氏がその教務を司どると云ふ點でも兒童教育界近來の

快擧と して注目されてゐる、野口氏は嘗て姫路の師範學校に二十年も校長をしてゐたし志垣氏は熊本師範や奈良の女子高師に訓導をしてゐた人で經驗を積んで居り新に採用する二名の教師も全國から選りぬいた校長若しくは首席訓導級の實際家だと云ふ、野口氏の話によると『兒童の村』小學校は月謝

八圓の 寺小屋である、組織の學級定員は四十名で小學一年から三四年程度のいろ〳〵な生徒がそれに含まれる、一級の定員僅に二十名でそれが一の大きなテーブルを取卷いて勝手な所に腰掛けて、一學年の進級に必ずしも一年を要しない伸びる者はズン〳〵伸ばして行く。一年生も二年生も一つのテーブルで

玩具を 教材にして教へられて行く、尚モンテツソリには見られない特色として野菜や花卉の栽培など所謂自然に親しませることの教育は充分な努力をする、野口氏は云つた『今日の工場式な規一辯な學校教育では到底最近の風教をいましめられた證書の趣旨にかなふやうに教養し得る筈がない、昔の寺小屋は形式に於て實によいものであつた、新教育の思想をあれに取入れて發達させてゐたならば

恐らく 自分の理想に近い兒童教育が實現したことであらう』と尚面白いことは此學校では所謂月謝を徴收せず大體は保護者會で負擔して行くのである、開校當初の一ヶ月だけは經營者の方で假りに八圓と定めたまでである。

子供の體温

母親の注意

生れたばかりの小供や幼い小供の體温は、大抵母の體温よりは高く、平均三十七度八から三十八度ですが、しかし外界の模樣で容易く變ることもありますと申します、理由は、生れたばかりの小供や、幼い小供などは皮膚の細胞が薄いのと、非常に血管に富んでゐることなどであります。母の體温より高いと云つてすぐに心配には及びませんでありますから。しかし體温の變動は健康な小供だけ劇しいのですから母は注意せなければなりません

女强盗 男を脅迫

米國オークランド市に最近女の追剝が現はれた同市に住むウツドといふ男がある晩町を通行中、風采の上品な顏の美しい卅五六の婦人が近づいて來て郵便局への道を聞いた、ウツドが親切を教へて立去らうとすると、婦人は忽ち隱し持つた拳銃をウツドの腕の下につき付けて『ホールド、アップ』を命じた『有金をみんな出せ、早く！』といふ女追剝の鋭い聲にふるへ上がつたウツドは三十八弗在中の財布を出して渡すと、追剝はその中から三弗を出して『サア、これを持つてお行き私は全部取りたくない』と云つた、いくら追剝でも女はさすがに優しいとウツドは警察に報告したさうだ

慈善演藝會

免囚保護施設

東宮殿下の御成婚を奉祝する意味に於て近く服役中にある囚徒に對し御恩赦の大命が發せらるゝべしと豫想せられつゝある際其の實現の暁には大邱刑務所にても相當多數の出獄人あるべきを慮ばかり之を救護する事は同胞の義務なりとの信念に立脚し免囚保護事業として鮮內に創立せられたる大邱勞成會にては多大の寄附行爲をなし來りたる大邱本町醬油醸造組合發起の下に來る二十七日より二日間午後六時より大邱座に於て出獄人保護救濟演藝會を開催する事となり目下準備中なるが其プログラムは目下編成中なるも主なる演藝は素人藝妓會の舞踊浪花節義太夫手品等にして多數の出演ある見込なるが入場料は凡て一圓均一なりと（大邱）

家庭覺帳

ヴアイオリンの拭きかた ヴアイオリンの絃の下には樹脂や埃が溜りやすいから時々掃除しなければならない、先づ絃を外して埃を拂つてから濃くといたミルクを白絹にタツプリつけて拭く、あとで冷水で丁寧に拭いてそれがすつかり乾いたらフランネルで磨くのである。

▲**鏡の置き所** 鏡は直接光線の當る所には置かないやうに注意せねばいけない光線が直射するとガラスの裏の銀メッキに化學變化がおこつて、鏡の表面に黒い斑點があらはれて使用されなくなるからである。

內地修學旅行記

（その八） 忠南師範生

◇（二十五日の續き）午後一時四十一分山田を立ち、參宮線 關西本線によつて大阪の湊町停車場に着いたのは、午後八時頃であつた。そして日本橋南詰の日本館に宿つたが、その夜道頓堀及びその附近を散歩したら、その賑かで繁華なことは目も眩むばかりで、到底京城の想像し得る所ではなかつた。しかし思へばそれもその筈だ、大阪はわが國第二の都會で、しかもこの道頓堀は大阪でのまた一番繁華な所であるから

◇十月二十六日（金）午前八時半頗る混雜する電車に分乘し、まづ造幣局に行つて貨幣鑄造の狀を見學したが、こゝは明治三年の末に鑄造を始め同四十三年六月までに八億圓以上の貨幣を鑄造し、同三十八年からはわが朝鮮の貨幣をも造つたといふので興味をひいた。つぎに砲兵工廠に行つて、まづ規模の宏大なことや、飛行機やタンクの製造、砲身の使用法等には、意外の知識を得たが、案內者が各工場に案內し、一々叮嚀に說明して下されたに拘らず、吾々の理科的智識が淺く之を受入れるほど進步してゐなかつたのは殘念であつた。

◇砲兵工廠を辭してすぐ大阪城に登つた。此城は豐太閤が天正十三年に築上げ壯麗無比と稱せられた天下の名城たることは、世間周知の事ではあるが、彼の慶長元和の役に兵燹にかゝつた爲現存せる殘礎は德川時代の初期に修築した者である。濠深く高く疊重ねた高壁の巨石には一旦驚かされずにはゐまい。今は城內に第四師團司令部がおかれてある。吾々は城の最も高いもと天主閣のあつた所に登つて市內を眺望したが、目の屆く限り悉く人家で、煙突は林立し空は黒ずみ、流石に大阪の廣いといふことも、工業の盛であるといふことも一目瞭然であつた

◇正午過ぎ大阪城を出て途中で晝飯し、それから中の島公園に行つたら、ランニングの練習やテニス等があつたので、暫くその爽快な活躍に見入り、更に大阪朝日新聞社を見學した。朝日新聞社は附近の大阪市廳や諸銀行と共にその建物は實に堂々たるもので、その組織も亦驚ひ、毎日出勤する人員は九百餘名に及ぶといふ。そして僅かに數臺の輪轉機を回轉して新聞を刷出す活動は、實に迅いもので、一分間に千七百枚を刷ると聞いては、流石にこの新聞が、全國新聞中の覇王となつてゐる理由も了解することが出來た。

◇かくて三越に行つて品物の飾り方や販賣の方法等を見學し、そして來客の夥しいのに驚愕したここで自由見學となつたので、吾々は三々伍々、好む所の道をとり、市況を見ながら旅館にかへつた（つゞく）

大阪商船出帆

仁川出帆

●大阪行（群山木浦經由）
◎第五宮田丸 一月三日午後三時出
×大信丸 二月四日午後三時出
×宮島丸 二月廿四日午後三時出
○平和丸 一月九日午後三時出

●鎭南浦安東縣行
△千山丸 一月廿九日午後三時出
△江蘇丸 十二月廿九日午後三時出
△第七原田丸 一月 日午後三時出

元山出帆

●城津、淸津行
咸北丸 一月廿五日午後四時出帆
●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行
新高丸 一月廿三日午後三時出帆

大連出帆

●上海福州基隆高雄行（但し○印は青島寄港）
湖北丸 一月廿三日午前四時出帆
福建丸 二月四日午後四時出帆

內地各港出帆主要航路

●歐洲行毎月三回●南米行一年十回●濠洲行毎月一回●北米行毎月一回◎孟買行毎月二回●南洋行同一回◎印度一回

大阪商船株式會社仁川支店 電二弐・弐一〇・五五

京城內國通運會社支店電話〇七番 仁川京城通り旅館 電話二六番 事務仲次仁川本町 撈田組電話二八番 荷扱仁川港町 撈田組電話四二二番

三菱商事船舶 仁川出入

尼崎阪神行
大黑山丸 一月二十日入港 一月廿二日出港
第二御崎丸 一月二十一日入港 一月廿三日出港
鎭南浦行
長浦丸 十一月 日入 十一月 日出

三菱商事株式會社船舶部 仁川代理店 浦崎商店回漕店 仁川本町四丁目 長話五〇五長一〇八番

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社 電話光化門 長二八四番 長二八五番 長二八六番 長二八七番
○釜山支店 佐藤町 電一八四番 六四四番
●元山支店 海岸通 銀一〇二番
●仁川出張所 海岸町 電三五二番
●京城代理店 蓬萊町 國際運送 電一一七〇

○元山代理店 吉田運輸會社
清津丸 二月七日 大阪行
京城丸 二月五日 下關行
雄基丸 一月卅一日 江原道行
立神丸 二月二日 敦賀行
雄南丸 一月廿七日 浦潮直行
咸鏡丸 一月廿九日 淸津行
京畿丸 一月廿七日 雄基行
釜山丸 二月廿六日 浦鹽行

○釜山代理店 大池回漕部
昌福丸 一月卅一日 東京行
飛山丸 一月卅一日 大阪行
會寧丸 一月廿七日 下關行
新義州行
會寧丸 二月二日 北鮮行
釜山丸 二月四日 浦鹽行
宗信丸 二月一日 鬱陵島行
雄基丸 一月廿七日 江原道行
濟州丸 二月一日 濟州島行
統營丸 一月廿七日 木浦行

○木浦代理店 山野回漕店
昌福丸 一月三十日 東京行
慶山丸 一月廿九日 大阪行
昌原丸 一月廿六日 釜山行
公州丸 一月廿七日 濟州島行
咸興丸 二月一日 多島海行
全州丸 一月廿八日 仁川行
江原丸 二月一日 靑島大連行

○仁川取扱店 郵船回漕部
昌福丸 一月廿八日 東京行
慶山丸 一月廿六日 大阪行
全州丸 二月二日 新義州行 木浦行 海州行 鎭南浦行
江原丸 一月廿七日 靑島大連行
平安丸 二月一日 安東大連靑島行

稻葉醫院 平壤本町 電話七〇九番

御盃事のすむを合圖に 百一發の皇禮砲
永久に忘れ難き廿六日午前十時十五分 この時刻から良子女王殿下を 皇太子妃とお呼び奉る

二十六日朝十時十五分頃皇太子御結婚御盃事の終了と同時に皇禮砲が先づ第一發を發射せらるゝ刹那、この時刻こそ畏れ多い事ながら下々で云ふ三々九度の御盃事を濟ませらるゝ刹那である即ち九條掌典長は謹んで賢所大前で神盃を皇太子殿下に御渡し申し次いで掌典長は御瓶子を捧げて神盃に御酒を御注ぎする、皇太子殿下が御濟みになると掌典長は神盃を良子女王に御渡し申し掌典長は再び御瓶子を取つて女王に捧げる。この瞬間から國民は始めて良子女王を皇太子妃殿下と呼び奉ることが出來る次第である。永久に忘れがたいこの時間を宮內省では一般に告ぐべく二つの方法で參謀本部に報ずる一つは賢所の前から振天府へ信號兵を配列せしめ良子女王御盃の御濟みになる瞬間式部官は合圖の手を擧げ信號手に信號せしめ他の一つは賢所から參謀本部に直通電話で報ず參謀本部はこの二つの方法に依り其時間を知るや間髪をいれず百一發の皇禮砲を放つと同時に品川灣に投錨する各主力艦に即報する各艦では時を移さず廿一發の皇禮砲を放ち滿艦飾に依つて殷々たる禮砲を轟かせてこの御慶事を祝賀し奉る次第である右につき某武官は「一般國民が合圖を耳にするのは右の第一砲と同時位になるのが最も意味が深いであらう」と語つた

賢所大前の御儀
皇太子は九時半御參內 兩殿下御通過の際は交通遮斷

皇太子殿下御結婚の當日東宮殿下には廿六日午前九時二十分赤坂離宮御出門同三十分宮中御參內、良子女王殿下には同じく九時十分御出門十分遅れで同四十分御參內あらせらるるが兩殿下御通過の際は一時間前より一切の交通を遮斷するので賢所大前に參列あらせらるゝ各皇族並に文武高等官以下の參列者は午前八時三十分迄に參內し大前の御儀を待たせらるゝこととなつた。尚同日御參列なき皇族は御旅行中の東久邇宮、朝香宮の兩殿下並に御喪中にあらせられる伏見宮殿下、閑院宮殿下、東伏見宮大妃殿下の御五方である(東京電報)

久邇宮家に美術品獻上
各大臣から

清浦首相以下各大臣は奉祝の爲め久邇宮家に美術品を獻上する事となり二十四日午前十時大藏秘書官は久邇宮家に參邸し其目錄を奉呈した(東京電報)

陞授爵
二月十一日發表 特赦は二十六日

政府に於ては來る廿六日の御慶事を機とし陞爵授爵叙位叙勲特赦等の恩命を發表すべく目下調査中であつたが特赦の件は廿六日官報號外で發表し陞爵授爵に關しては二月十一日の紀元節を期して發表の筈(東京電報)

全國高等官 獻上品
昨日目錄捧呈

小橋內務次官は二十四日赤坂離宮に參內し全國高等官一同より東宮並に妃殿下に獻上すべき獻上品の目錄を珍田東宮大夫の手を經て捧呈した(東京電報)

人形芝居觀覽
大阪のル氏未亡人令息一行

去る十四日來朝したルーズベルト氏未亡人及令息一行は二十四日來阪し日米協會其他外人等に迎へられ自邸で文樂の人形芝居を觀覽し滿足して歸京した(大阪電報)

德川夫人の議會觀
ノラクラの首相 滑稽な山脇さん

廿三日の貴族院で夫君の殷々たる演說を傍聽した德川家達公夫人米子さんは語る

「どうも論旨が掠みましてね……總理大臣なんてあんなノラクラリした方が宜いのでせうか佐々木さんも阪谷さんも眞實に立派な質問でした山脇さんは滑稽の限りでありますが然し眞實に御熱心ですわね……私達婦人もこれからドシドシやらねばならぬと思ひました」

『夫君の演說』はと聞けば『オヽ……そんなことは』と言ふのであつた(橫濱電報)

石川縣下に 大龜裂
大震動地辷り 今尚ほ止まず

石川縣鳳至郡大屋村の耕地一千町步は二十三日突如大龜裂を生じ附近住民は戰々兢々としてゐる又同郡の東村地內の海岸線の道路及人家は昨今屢々大震動を起し家屋は著しく傾斜して危險に瀕し今尚地辷り及び大震動止まず警戒中である(金澤電報)

緣故を認めて欲しい
練兵町土地拂下で 住民から府へ陳情

府內練兵町府有土地緣故拂下問題が御成婚記念事業たる龍山練兵場グラウンド資金捻出から問題が却て京城府當局より府協議會に提出する事となつたので、强て緣故拂下を請願中の府民町借地人組合は同日午後一時代表者石原磯次郎氏外十餘名が府尹室に谷府尹を訪問し拂下に關する條件に就ての意見を陳述し同日午後三時から府協議會の協議を傍聽したが尚聞く所に依ると借地人組合では既に漢江通一帶で二圓に亘り拂下げを受けた龍山軍用地及鐵道用地の價格を標準として買ひ受けたいとの意見を有して居るが府當局では前二者は數十年間の緣故あるも練兵町は僅三年前からの緣故で前二者同樣の緣故は認め難いとの方針らしく結局グラウンドの設備費十五萬餘圓の上に尚餘剩金を得度い希望があるらしい

尚鐵道局兩用地は一等地二十五圓乃至二圓の緣故を認め差引二十圓が地代として三回分納の契約であり、而して今回拂下られる府有土地は一萬二千坪で借地人九十六名が分借して居り府が陸軍から讓り受けた當時は一圓五十錢で市街地の地價は坪六圓餘を要し總計十萬圓以下で出來て居るとのことである。

各驛に司令電話
事務所と一時に通話出來る 京鐵局で年內に設置

列車運轉に際して驛と驛とに缺くことの出來ない通信機關が漸次發達改良されて當局の如きは列車と驛と驛との間に無線電話を設置して運轉上の圓滑を計ることゝなつたが京鐵局では驛々の通信は總て鐵道電信及電話を以て連絡を取り來つてゐるも列車の運轉が漸次增加して來るに從つて之等の通信方法では尚充分に正確を期し難いので同局工務課では種々研究を重ね大體本年度より釜山大田兩運輸事務所管內の各驛に司令電話を設置することを計畫し本年中に其取付を終る筈である司令電話は管內各驛を事務所より同時に通話し得る同報電話で兩事務所管內の機械及取付經費約三萬圓の豫定が現在の電話線を利用して其成績が良好であれば各事務所管內にも設置する筈であるが驛と列車との連絡通信に無線電話を用ふるのは未だ遠い將來である

若き天才的 ピアニスト

東京牛込柳町に住む我部節子さん(もとい・ふら)と云ふ若き天才的ピアニストが居る、目下東京音樂學校在學中で同校でも彼女の非常に鮮かな冴えたる前途を嘱望してゐるが節子さんは近く佛國に渡り大に腕を鍛つて來るとの事である寫眞は鍵盤に向つた節子さん

不孝息子

成鏡南道咸興郡生れ朴某(二)は廿四日朝父親の金約六百圓を盜み出し京城方面へ逃走したとて本町署へ取押方を依賴して來たので搜索して居る

大正公園 大運動場
理想的に設備

釜山大正公園は從來其位置の關係上運動場としての設備なく運動場が缺けて居たが不完全ながら野球に庭球に又學校其他の運動場として使用されてゐたが昨秋十月朝鮮水產共進會開催の後使用規約束の原形に復する事を履行せず之が爲め府民有志は公認運動場新設を絶叫し此事が府會を通して釜山鎭に理想的運動場の設置を懇望しつゝあつたので機運となく上其位置等に於て批難の點もあれど好適地選定に至る迄從來の大正公園を復舊する事に決し釜山府に於ては復舊工事に二千四百圓を以て地均しをなし六百圓にてスタンド庭球コート其他を完備し尚三百圓を投じて滑臺ブランコ木馬鐵棒等の設備をもなし運動所に將來公園としての價値ある場所に變更せんと近々工事に着手する事に決定した(釜山)

床屋さんの試驗
受驗者百四十名

床屋さんの試驗は道警察部で二十三日施行試驗が行はれた受驗者總數百四十名で內鮮人百十二名、內地人二十八名(內女四人)であつたが二十四日午後四時成績發表の結果合格者に對して二十五日午前十時から口述實地試驗を行ふ由

貨車二輛 谷間へ墜落粉碎
一輛は橋梁に引かゝる

二十三日午後四時半咸北會寧驛と尚州驛との中間に於て咸興鐵道の建設列車六輛はバクスを解放しせんとする際最後の二輛は連結機切斷せるため後退しはじめたが同所は四十分一の急勾配であるため次第に速度を增し進行中、一哩二十六鎖の線路上に於て枕木を滿載せる一輛の貨車と衝突して更に三輛となり三鎖の處で橋梁架設中の工事場に衝突すると見るや內一輛は橋梁に引掛り他の二輛は一丈四尺餘の谷間に墜落粉碎した當時二輛の貨車には二名宛の工夫乘り込みたるも危きを知り進行中飛び降りた爲め難を免れ又工事中の工夫も早く避難した爲め死傷者はなく損害は約一萬五千圓であると(大邱特電)

全部落の虱退治
チブス猖獗の漣川で 大袈裟な豫防策

漣川に發疹チブスが猖獗を極めてゐるので、既報の通り周防道衛生課長は同地に急行し郡の當局と打合せの上二十四日歸任して馬野警察部長に報告すると共に豫防方法の打合せをなした右に就いて馬野部長は語る

『周防課長から今報告を聞いた處である、漣川地方は能く傳染病の發生する處であるので此度の發疹チブスの發生を機として大々的に消毒をするつもりである、該病の傳染の媒介は蚤と虱である二十戸位の部落に虱が大變多いので全部之を驅除する筈であるが、何分被害者が多くて消毒しても着替へをする衣物がないと云ふ調子であるので、仁川檢疫所から着替へ被物から全部持つて行つて虱退治をやることになつてゐる』

栗島すみ子 攫らる

二十三日午後十一時頃麻布六本木の一飲食店に松竹蒲田の女優栗島すみ子が御目見得の爲め自動車に乘り同店に入り顧客に挨拶をなし歸宅の途中一見三十二三歳位の壯士風の醉漢が栗島に向ひ此女は怪しからぬと云ひ短銃を以て自動車の窓硝子を破壞しすみ子を脅迫し逃走せんとしたが六本木署に捕へられた件の男は僕は赤化防止團員だと譫語し居るが何分にも泥醉して居るので訊問せず醉の醒めるのを待つて居る(東京電報)

太刀洗 大邱間 聯絡飛行演習
廿九日から十四日迄

來る二十九日太刀洗を發し大邱間の聯絡飛行を擧行する飛行第四大隊の日程は左の如く決定された卽ち

二十九日 器材梱包太刀洗發△三十日 大邱著△自一日至三日 飛行場準備△四日 太刀洗飛行大邱著△自五日至七日 飛行演習△八日 器材梱包△九日 大邱發△十日 釜山著△十一日 釜山に於て船積△十二日 釜山出帆長崎著△十三日 長崎に於て演習△十四日 太刀洗著

鮮人三名 赤軍に監禁
浦鹽へ移送さる

露領より報じ來る所によれば[illegible]咸鏡北道[illegible]外二名は[illegible]のため[illegible]六日鹿島社に大豆購入のため去月二十六日鹿島社に到達し同地居住人數名より購入の契約をなし同日歸鮮せんと[illegible]

藝妓の駈落

[illegible]枝(こ)は二十四日朝情夫某と駈落し[illegible]

安全てしかも輕便な 映寫器具の發明
活動寫眞界の福音

活動寫眞の映寫は近來著しく發達したが是を映寫する器械に至つては殆と何等の進步も改良もないといつてよい殊に瓦斯應用による器械の如きは依然として電燈を使はず是が爲め往々爆發燃燒することあり又はエーテル爆發時が過熱し火災を起し死傷等の慘事を招いた例が少くない、最近に於ては酸素加里及マンガンによる酸素發生器タンクの使用は廢り或一部では壓搾酸素による映寫器具を使用してゐるが其費用は高價で危險の度は少いがまだ完全とまでは行かず輸送當局からは相變らず危險物として取扱はれ其容器が大きいので運搬にも極めて不利不便である、殊に酸素使用後は一々容器を製造所へ送つて酸素の詰換へを行はねばならぬ。所が瓦斯を使つて映寫するのは多くは地方を巡業する者であるから當業者はシミジミと其の不便な事を痛感し一日も早く斯樣な器具の出現せん事を希望しつゝあつたのである

府內黃金町四丁目の遠藤一二氏は夙に此の點に着目し苦心に苦心を重ねた結果今回遂に完全な理想的器具の完成に成功し斯界の驚嘆と賞讃を博するに至つたそれは固形酸素と酸素發生器から成る器とアセチレン瓦斯發生器から成り在來の器具が持つ缺點を總てよく補ふて居る上價格も安く又堅牢でもある、殊に固形酸素は直徑一吋長さ十吋のブリキ罐で包まれ一本で一時間以上使用する事が出來ると云ふから頗る調法である

商店への奉公
希望者が多い

京城府人事相談所に於ける大正十二年度第三期(十月より十二月)の成績に就て職業別に之を見れば工業及び鑛業の求人四一求職二六五、就職十四△土木建築の求人が三九、求職九七、就職二〇△商店求人三〇五、求職七一二、就職一六七△農林求人三、求職一八就職三△通信運輸求人八、求職六△戸內使用人求人二七六、求職二〇二、就職一三五△雜業求人二一一、求職四五五、就職一一一、合計求人八八三求職一、九二〇、就職四五六

商店への職業希望者は職員中で最も多いのは商店であるが職し求職數に對する就職率は○、三三である

胸に飾る小國旗
婦風會が寄捌く

婦風會にては『今日はおめでたいうれしい日で御にも日の丸の小旗をかざり千代に八千代にと御祝ひ致します、今日御結婚の大典をあげさせ給ふ皇太子良子女王殿下の御上にきさせ給ふいませと祈る國民は心からの御慶事をおしみて純潔な奉祝の精神を宣傳し度いと存じます』との趣意にて御慶事記念日に國民の胸にかざるべき徽章式の小國旗(一個五錢)を全鮮に配布しつゝあるが京城婦風會支部の婦人達も八方に手分けして各學校各團體又は從業の途上に賣り捌いてゐる

滿鐵「あかつき」村
こどもを中心に 奉祝家族會開催

龍山滿鐵社宅團地が昨秋末廢止してから生れた滿鐵西二區八號三十二戸で組成せられた朝鮮最初の新しい村即ち村長を置かない『あかつき』村では去る十六日第二回の村會を開催し少年團を作る事に就て協議した

二十六日夜は三十二戸百五十名の家族が打揃ふて皇室の御榮えを祝する事となつたが會場は兒童會場で先づ家族の紹介から始めるさうで

先づ各家族一同が起立して主人が自分を紹介し職業、家族と云ふ順序に紹介し主人の名乘り、年齡勤務から呼び上げて戸籍謄本の代りにする、次ぎに主人三十二人が招待役となつて全家族に、すし、果物、蜜柑等を配布し酒は一切出さない。『あかつき』村はサンガー夫人とは非常に仲が惡く一戸平均三人の子供があり三十二戸で九十三名の少年少女がある、そこで、あかつき村の施政方針は子供を中心に置せられる事となつて居る、當夜の家族會式順は午後五時半開會一、開會の辭 二、幼稚園生徒遊戲 三、小學校生徒學藝 四、女學校生徒學藝 五、自己紹介(家族共) 六、活動寫眞 七、謠曲合奏 八、博多にわか 九、活動寫眞 十、假裝 十一、福引、閉會(午後十時)

此外飲食物は鮨他以下に限定してあると

仁川の 奉祝祭
當日仁川神社で

御慶事當日である二十六日仁川神社では午前十時から御成婚奉祝祭を執行する筈で當日は一般官民の參拜者も定めし多數に上るであらうが當日の祭典は早朝より式場を裝飾し定刻に來賓各官衙代表者等の參列の下に式を行ひ祭主は祝詞を奏上し玉串の奉奠あり各代表者一同拜禮をなして式を閉ぢ一同退去する次第となつてゐる(仁川)

元山の奉祝
いと靜肅に

皇太子殿下御成婚式當日たる二十六日に於ける元山府奉祝次第は種々研究せられつゝあつたが、催し事等は一切遠慮する事となり、府廳としては賀表を奉呈する事とし只誠心誠意奉祝の意を表する事となり、府廳としては賢所大前に於いて兩殿下が御盃事を執り行はせらるる時刻に祝砲を放ち靜かに祝意を表する筈で又各學校では夫々奉祝式を擧行し殿下の御盛德に付訓話を爲し各戸は勿論國旗を揭揚し、銀行會社商店等も休業して祝意を表する筈である(元山)

眉唾の强盜騷ぎ

府內林町に居住する趙興植(三〇)が廿三日午後五時頃高陽郡延禧面新村里を通行中突然二人組の鮮人强盜が現れて兇器を咽喉首に突付けて脅迫し所持金十四圓餘を强奪逃走した旨東大門署在所へ屆出たがどうも狂言らしいので引續き取調べて居る

肺病全治御禮

拜啓陳者三年前より肺患に罹り一時危篤に陷り福岡縣太宰府町永光圓次郞氏に御所持の結核秘藥は瀕死の者よりも明き迴效の由を或る全治者より聞き浮石氏宅へ申込せし秘藥五十日分を服用し且つ御指導に從ひ今日五十日分服用の結果さしも著しく體力回復し實に全治仕り候得ば右秘藥を御試しに無料で一服も配布して同病者に右秘藥服用の程御勸めする次第を謹とせられ度候

大分縣別府町本町 上野直記

米質收高豫想
二十七日締切

仁川九鶴仲買店の主催本社支局後援の米價收高豫想投票は各方面から豫想外の歡迎を受け既に二千票以上も集まつて居るが愈々二十七日締切る筈であるから此の機を逸せず投票して戴きたいと詳細は一月九日十五日十六日の京城日報に載つて居る

市會流血事件 判決

名古屋市會流血事件は二十四日地方裁判所で判決を言渡されたが政友系の市野德太郎は懲役十箇月、憲政系の三浦金次郎は懲役二年其他の十五名は懲役八箇月乃至四箇月執行猶豫三年の判決があつた(名古屋電報)

撞球競技會

府內旭町一丁目サヌキ亭では二月一日から五日まで新春撞球競技會を開催し第一日より五日迄豫選を行ひ五日午後五時頃より決勝戰に移る筈である賞品は本賞、外賞、大株主、初日賞の五種で各賞一等より五等までの入選者に贈呈する由愛球者の出場を歡迎すると

京電撞球會

京電有志は二十七日南大門外御成倶樂部に於て秋季撞球大會を開催する由

琵琶溫習會

筑前琵琶旭映會男子部では二十六日午後六時から黄金町二丁目武德會で第一回溫習會を開催する曲目すべて十六女子部と少女部からも頗獎がある

京城府告示第一號
來ル一月二十六日 皇太子殿下御結婚ノ禮ヲ行ハセラルルニ付當日午前九時半ヨリ同十時半迄ノ間ニ於テ御眞影拜賀式擧行候條府民一般奉賀セラルベシ
但服裝ハ「フロックコート」若ハ相當服以上ノコト
大正十三年一月二十五日
京城府尹 谷多喜磨

廣島縣人會
時日 一月廿七日正午後六時
場所 花月
會費 金七圓(當日持參の事)
左記の通り廣島縣人新年宴會開催致度候條萬障御繰合せ御出席被下度此段御通知に替へ申候
御出席の御方は御手數乍ら旭町一ノヒ六井上宛二方へ御一報被下度願上候

公告
大正拾參年壹月拾九日開催ノ臨時株主總會ニ於テ當會社ノ資本金ヲ減少スルコトヲ決議致候ニ付テ右減資ニ對シ異議アル債權者ハ大正拾參年參月拾四日迄ニ御申出相成度候
商法第七十八條ニ依リ此段公告候也
大正十三年一月二十四日
京城興業信託株式會社

荒木スエ
右ハ戸籍を見上要求入一度せひかいれ金送る所知せ師匠兄又夫佐河江へ
父夫佐河江入籍した

最新刊
中村吉藏著 希臘劇、沙翁劇、近代劇 一、六六
山口剛著 江戸文學と都市生活 一、六六
厨川白村著 ペンの聲 一、六〇
橋本實作 焰の行方 一、三〇
菊地寬著 感化教育 一、三〇
由良哲次譯 タゴール人生論 一、九〇
原田三夫著 地震の科學 一、九〇
京城本町 大阪屋號書店 振替京城二五七三 電話本局二〇八

株劵無効公告
一、當銀行株式舊株劵參枚自壹號至第參號、武安○○、武安○○名義右株劵燒失セシ旨屆出アリタルニ付本公告ノ日ヨリ向三個月以內ニ故障ノ申出ナキトキハ之ヲ無効トス
大正十三年一月廿五日
株式會社 朝鮮實業銀行

支店長外務監督集金員至急募集
支店長は月收百五十圓以上家賃交際費等を給し各々身元保證金を要す
當組合金融部京城支店設置の爲前記の通募集す、希望者は釜山府西町四丁目相互利殖組合釜山支店內地方部長宛履歷書送付あれ

內科 胃腸病
診察 夜九時迄
京城本町一丁目 石川醫院 電話 一三九〇番 三五五八番

瀨戶 外科 皮膚科 醫院
京城旭町二丁目八番地 瀨戶潔 (電話本局二四九八番)

近刊 商法及株式會社 株主と重役
朝鮮協會長(前京城高商講師)板橋菊松著
定價 六十五錢 特價 五十錢
發行所 京城ビルブローカー出版部

利用せよ活用せよ
短期資金融通
(手形貸付仲介)
南大門通り齋藤ビルヂング內
京城ビルブローカー
電話本局三三二二番

壁の素ポーライト
凡有輸入品を凌駕する純國產品優美粧室塗料
紛末ポーライトを水に溶いて唯一本の刷毛で小供でも塗れる簡易にて危險なく美しい室衞生塗料 一坪分僅か四十錢也
朝鮮一手特約店 大邱府上町 大邱物產貿易合資會社
特約店御希望の方は弊社へ御照會を

保健の解決!!
虛弱者の强健化と 健康者の精力增進
正しき補血强壯增運劑
ブルトーゼ
三大特長
一 芳香美味良藥にして口に快し。
二 絕對に胃腸を害せず食慾を增進す。
三 速に吸收され血を增し肉を肥やす。
賣捌 各地藥店 說明書進呈
大阪市東區道修町二丁目 藤澤友吉商店

商工生徒募集
京城高工

三十一日から二月九日まで志願者を受付け試驗は同校及釜山中學の二個所で施行する詳細は一月十日の總督府官報に揭載されてある

災後の戀 (四十六)

上司小劍
挿畫 伊東深水筆

不意の緣 (十)

光多はハツとして、すぐトランクの蓋をした。老母のしよぼ〳〵した眼は、とてもそれを看て取るほどに素早くはないので、先づほツと安心したものゝ、何だか黑い影が射すやうに思はれて、背後を振りかへると、女中が妙な顔をして、ぼんやり立つてゐた。あいつ確かに見たなと思ふと、光多はいら〳〵しく腹立たしい氣持になつて、じツと女中を睨み詰めた。着物の欲しい年頃で若い女の身に纏ふものには、綺羅の如く眼の働く彼女は、トランクの中に美しく一面に擴がつてゐた派手な縮緬を決して見遁さなかつたであらう。さうして自分の居ない時に必ず老母の前で、『若旦那さまは……』と喋舌るに違ひない。それを聞いた老母がまたいろ〳〵と氣に病んで、例の愚痴や厭や味を並べるに違ひない。それがうるさいと感ずるよりも、年老た親に彼是苦勞をさせるのが可哀さうなのである。『町人の娘、古道具屋の子なんぞを武士の家へ入れることは決してなりません。』なぞと頑はまた一層頑固なことを言ひ出しかけてゐる。今の時節にこんな古くさいことを通り越したやうなことを言ふものは、どこを探したッて、この老母のほかにはありさうに思へないけれど、議論をして言ひ伏せてみたとて、腕の底から得心するのでないから何にもならぬ。默らず騒らずに、ソツクリしておくよりほかに方法はない。自分と花枝との戀の繼續してゐることは、どこまでも老母の前は秘密にしておかねばならぬ。それがこの邪纏のことから露見しては困る。

さう思つて、光多は一層强く、『喋舌るんぢやないぞ。』といふ意味を籠めて、女中を睨み付けた。女中は何の感じもない、すぐのそ〳〵と、臺所の方へ立去つた。光多の顔にさうした波瀾が起つてゐるとは知らぬ老母の機嫌よく、『光多や、そんな荷物の片付けなんか後にして早く御飯にしませう。お前と一緒に御飯を頂くのも暫らく振りだね』とほく〳〵して言つた。

そこで光多は、トランクを其儘にしておいて、老母と差向ひに御膳へ向つた。しかし老母が折角心づくしの數々の御馳走も、咽喉に詰まるやうで、お美味くはなかつた。宿屋でからやつて花枝と差向ひで喰べた食事のお美味く樂しかつたことが頻りに思ひ出された光多は茶碗に輕く二つの御飯で止してしまつた。給仕をしてゐる女中を睨み付けつゝ。

『光多、どツか身體がわるいんぢやないかい。一向喰べないぢやないか』と、老母は心配さうに言つて、じツと光多の顔を見た。女中が意味あり氣にニヤ〳〵して、頻りと光多の樣子に眼を配るのが光多にはまた腹立たしくてならなかつた。

『いゝえ、ずゐぶん歩いて、身體が疲れたもんですから。……』と光多は言つて、あんまり疲れると却てお腹が空かないもんですね』と、寂しく笑つた。

『お醫者さまに診て貰つたらどうだね。仲に河合さんを呼にやらうか。』と、老母はいよ〳〵心配さうであつた。

『なに大丈夫です。』と、光多は急にしやんとした姿勢になつて、『今夜一と晩ゆツくり寢たら、スツカリなほつてしまひますよ。』と、無理から元氣よく笑つた。

『さうかね。それぢや早くお息みなさい。……だがね、少うしお前に話があるんだよ、疲れてるところを氣の毒だがね。』と、老母は仔細あり氣に言ひ出した。

京日文苑 投稿募集

短歌 題『春季雜詠』 尾上柴舟選
俳句 題『氷柱』 内藤鳴雪選
川柳 題『犬』 井上劍花坊選
締切 二月五日(各題共)
賞金 天一圓半、地一圓、人半圓
注意 一題一人三句、各題別紙
用紙裏に「雜誌作所明記」京城 京日社『京日文苑』の事
其他 各地會詠歡迎

短歌 (尾上柴舟選)

課題『朝鮮の歌』(二)

◇ 松永 露月(鎭南浦)
白衣の往來は絶えて黒みたるポプラを揺りて鳥は飛べり

◇ 關山 紫野(京城)
河岸のすゝきま白き夕まぐれ鮮女の歌の風に流るゝ

◇ 枝 俊郎(京城)
はしけやし高麗の乙女等群ひてふるき都の大路をゆけり

◇ 久岡五九堂(鎭南浦)
水甕を頭に載せて行く人の反り身姿の雄々しくもあるか

◇ 安岡 明子(京城)
澄み渡る月に向へばおもむろに口にのぼらふ朝鮮の歌

◇ 西田 春來(京城)
朝鮮は悲し夕べの散歩にも若人の歌の涙さそへば

眞人會短歌會詠草紹介

六席
雪をわけてひとりの杣の踏りゆくよすぎのためのその步みかも 甲斐 原
△
寒夜かなチリンチリンと鈴のなる牛の步にあはれをよする 甲斐 原
△
やみの夜いづくよりかな鈴の音牛の重荷を負ふてゆくらし 山崎 駄一路
△
降りしまる雪をあびつゝともどもに步む子供の樂しげなるも 澤 南案
△
小夜のふけしんとつみたる雪の道とぼ〳〵とひとり步み歸れり 細井 魚袋
△
風おちてしづけさまさる松山の山襞をゆきわが疲れたり 寺田 光春
△
しんしんとふけゆく夜のポプラ路ふときく蹄に步みとどめり 寺田 光春
△
高下駄の雪に喰ひ入り夕の道步むに危しゆつくりとゆく 土岐 貞雄
△
ふりつもる雪の山路をたどりつゝかすかなるかな雪の音せり 土岐 貞雄
△
ふりつもる雪にかくろき足のあといとしま丈の庭に遊べり 土岐 貞雄
△
凍りたる土のふきまくる道に步おくる君をまつかな 道久 靜湖
△
我かいゆくこの高原の霄草は脊高に伸びて空に續けり 江口 美津宜
六席
初荷かな白き赤きに積みかざりをどりゆきゆくそのこものども 澤 南夢
△
のがれたき心をもちて日もすがら思ひわびしく默してすごす

京城枯野句會(栗音)

如月や 渡はげたる 古俳 紫光
墓山に 犬現れし 枯野かな 錣
停電車いつ迄もある枯野哉
枯野池 誰立ちつ 日沈む 柴牛
スケートや氷上に來て的見
拓かれて山肌赭き枯野かな 裸骨
堅たれ獵舌山として死ぬ枯野哉
湯婆の温み灰かや淨く淋し
己が影踏行く淋し夕枯野 日想子
爆音の人をよけつゝ詣で鳥
病兒ほ起きたき心紫柑むく 有年
羽音鋭く鷄餌りたる枯野哉
寒月や今頃鳴らす東井戸 宏堂
枯野なる二階に赤き毛布哉
二つ並んで木になる小島枯野哉 吸紅
枯野空風淀み切つて光り飛ぶ
犬連れ人と會ひたる枯野哉 楠畝
新聞の犬連れて來し小春哉
渡船場へ一路走れる枯野哉 崎福
今朝の凪の下くぐり詣で鳥
小波に眠るともなく岩の鶺鴒 反古
ときたまに池のさざめき夜の霰
からからと落葉ころがる枯野哉
雲影の 枡を渡る 枯野かな 栗音

仁川木馬吟社(猪口選)

初えびす
霙浅き路尻燒ける干潟かな 想仙
風除けに日は廻り來し蜆佶
春めくやイミ掛ける地突唄 湖象
淺汀に寄す浪もなき鶺鴒
足袋ぬいで歸り來見や蓮船 正葉
傷つきし頰や凭へる背の花
疾鹿や夢は海なる町家並み 浩々
若芹に落れ來し泡流れけり
スチームに費る而于や南花 絹村
嘘ぎしも來るや針供養
京城の火袖かさすにわか雨
塔見えて曲れる やなぎし 鬆日

情歌 (紅網局選)

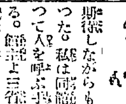
髪の結ひたて髪かきならし鏡へすねて見る 仁川 船太夫 立
冷えし膝に柴折りくべていつも髮とく妻の癖 延安 鶴子
涙かくして聲ぐ居酥を髮のほつれに泣かされる 元山 仰御前
髪に手をあてぼゝゑむ妻の嬉し初春初姿 元山 高島 都園
わたしといふものある故ぬしの知れぬ苦勞も髪に見え 全北 彌生
なんといふても世間にや恥てめせめて髪の毛はえるまで 京城 小醴三
バラツクに泣く人さへあるに髪や化粧の沙汰ぢやない 鎭南浦 藤野 涌路
人もうらやむあの髪形丸まげ姿が見て見たい 馬山 金子
戀の亂れ毛月に立つ浮名流す朝湯の洗ひ髪 仁川 松山 緑
髪を結び簪へ氣も晴々とぬしを心に松の内 忠北 薇六

文鶴吟社(上旬)

年の暮意氣なも往來盛ん也 化堂
ボーナスの噂で暮す年の暮 同
旅中に付欠禮狀から刷つておき 同
年末の選引きる顏が寄り 樂天子
知人はなし年末は押迫り 風來坊
クリスマスの飾りで年末の街に醉ひ 同
又しても今年と思ふ年は暮れ 精柳子
忘年會既往を笑ひ合つて飲み 同
年末に吊した餌に頭打ち 正樂子
年末に師走に病丈け目て戻り 同
福引馬鹿張つた面を嗤ひに來 虎之助
幾らかの賞品あてに福引組 勝文坊
年頭の挨拶せずに年は暮れ 精柳子
贅澤を前亭主は變に改め 虎之助
午前 床屋に 去年からの客 同

詩腕坊を迎へて(兵室)

『夕暮』
夕暮に舊戀派手な隣り過ぎ 詩腕坊
魚屋は蒲鉾丈に灯がともり 同
夕暮に妹でない奴を連れ 砂兵衛
長屁に障子時々開けて見せ 同
日が暮れて袋が重い非人の子 一吹坊
夕暮の闇にぼかと灯が入り 同
惡者と獅々夕日に泣き化け 邱花坊
要叱り妾子叱り灯をともし 同
流通に障子淋しく暮れてゆき 栗々坊
共用栓新しい噂に暮れかゝり 同



私が大正館で臨督に出しておきながら映寫しなかつたのに會つたのは三度目である。今週も洋劇の醜部は削除を期待しながら裏切られたのであつた。私は同館の盡誉的名聲を持つて人を呼ぶ手段をにくむのである。館主よ三省せられよ。終に一年越に待つてゐた『ファラオの戀』を見ることを得たのを喜ぶと同時に同館に衷心から謝意を表する。大正館を愛する讀の苦言一つ(牛尾生)▲昨年の暮に風呂敷包一個御忘れの方は御申し出下さい(釘本商店)▲京都の遞信局遞信講習所を卒業して内地の郵便局に三年勤め今年朝鮮へ來ました十九の女どこかの局所で使つて下さいませんか(きくゑ)▲京城法政學校の所在地はどこですか(習ひたい生)▲日下大和町元東洋協會學校跡の舊校舍で授業してゐます(係)去十八日午後十時四十分京城驛前終點で電車賃をお恵み下され背廣服の方に厚く御禮申します。あの時に依つて私共の眸來にどれだけ救ひを得たか分りません(感謝生)▲仁川の或る女學校同志の方が續ければ定期に用紙送致してもよろしう御座います私の住所氏名は係に御聞合せ下さい(京城編物生)

新案第五○八二七號 特許第五五二八八號 第三○○○三號
護謨製 大阪 宗田商店鑑製

○ミツワ水枕 (みつわ・みづまくら)

栓口は新案特許の完全なもの故に絶對永久に水の漏る憂のないこと

如何なる家庭でも、水枕は必要ですが、在來の水枕には、故障の場合に必要であります、從來の水枕の多くは破損し易く、故障の所から水が滲みたりする缺點がありまして、完全なものが無かつた爲に困難であつたのです、所がミツワ水枕は之に改良を加へた完全の特徴を有してゐます

一、總ゴム製で中央部に仕切がある故氷水が片寄ることがない
一、口が大きくて割氷が入れ易い。
一、口栓は新案特許を得たもので、完全で絶對に水が漏らない、
一、口栓が完全で金屬を包んだ護謨の栓で、極めて簡單に出來てあるので、持ちがよく、破損の憂がない

完全な水枕は、この改良水枕を選ぶ

特別改良 ミツワ水枕の特徴

斯く優良な特徴を具備した、特製のミツワ水枕にのみ限つてあるので、水枕は本品に限るのです。

口が廣いから割氷が入れ易く而も永く用ひて破損せぬが本品の特徴

賣捌 全國到る處の藥舖・洋品店・雜貨店 取次店なくば本舖より直送す(郵券代用不苦)

○ミツワ石鹼本舖 東京橋町四 ○丸見屋商店 電信略號○ミヤ・番 口座東京七一〇

21.5

良い匂ひ

懷中用 箪笥用 書籍用 衣類用

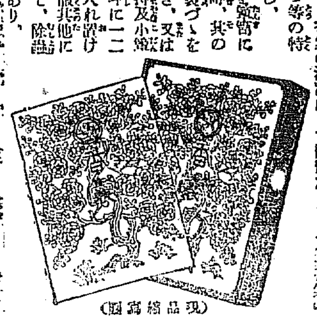
香水はつけた時ばかり!
○香嚢は何時迄も永く佳香を保ち、頗る經濟!!!
書籍、箪笥、其他貴重品蟲除用匂ひ袋

○香嚢 (みつわ・にほひぶくろ)

定價一袋金拾錢 十二袋入一箱金壹圓貳拾錢

○香嚢の香料は黴菌と濕氣とを拒ふ
○香嚢の在所には決して黴菌が生へぬ

ミツワ香嚢は從來の匂ひ袋を科學的に改善せるものにして、香氣の濃雅にして馥郁たること及其香氣の永く保つ等の特徴を有し、衣類を箪笥に仕舞ふ時、其の狹に一袋づゝを入れ置き、又は箪笥長持及小箪笥の抽斗に一二袋宛を入れ置けば、衣服其他に移香して、除蟲の特効あり。常に紙入財布に入れ置けば少しも嵩張らず、馥郁たる香氣は頗る床しく、香水に優り、但し衣裳其他貴重品の保存にも亦本品は缺くべからざるものにして、其香氣を永く保ち、蟲害を防ぐことを得べき逸品なり。



(現品縮寫圖)

賣捌 化粧品店・藥舖・小間物店・ 近所に取次店なくば本舖より直送す(郵券代用不苦)

○ミツワ石鹼本舖 東京橋町四 ○丸見屋商店

千秋樂には民を撫で
萬歳樂には命を延ぶ

長壽のため……
保健のため……
皮膚衛生に必要欠くべからざる

品質本位

花王石鹼

花王石鹼製造元 長瀬商會
總發賣所 東京市本郷區富士前町五十五(長瀬方)
振替東京六八八五 電話小石川九番

○性學大家澤田順次郎先生新著(四六判洋裝 背皮入箔本) 三百四十頁

思ふまゝに子の出來る法 及 避姙の研究

產兒制限の研究

○本書は著者が多年苦心研究の結果いかなる人でも本書を實行せば男兒でも女兒でも思ふまゝに自由に生む事が出來る的確なる秘法を表せしもの、避姙とサンガー夫人の產兒制限法の研究に於ては新學說を發表す。

內容一部

▽どうすれば姙娠するか ▽男女兒自由の生み分け法 ▽姙娠中の化粧法 ▽どうすれば姙娠せぬか ▽姙娠する時と姙娠せぬ時 ▽不姙症と避姙法 ▽生活難と產兒制限 ▽優生學と產兒制限 …

定價金壹圓八十錢 送料二十二錢
◇前金注文は現金引換にて ◇振替東京 …
正文社

注文は略號コと御記入下さい。

Star Brand
SAUCE

歸朝者なら在外當時を偲ぶべく外人なら故國を懐ふべく 我々なら眞に正しく洋食の吟味に導かるべきソース

星印ソース

★40

家庭には純良なる國粹品を召し給へ!

都の花石鹼

金鵄化粧品 本舖 野村外吉商店

京城日報

(朝夕刊合せて十頁)
購讀料 一ヶ月 …… 廣告料 …
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話 光化門 …

京日評壇

レーニンが死んだ。從來幾度も病氣危篤を傳へられ、世人は其都度早く死んだ方か、世界平和の爲めに利益であるやうにも思ひ、或は又今、此男を失ふことは、何だか惜いやうにも思つたやうであつたが、危篤、といふ程でなくとも、餘程病氣は衰んで居たものらしい。終に訃に接した。レニンの死は『世界の驚異』の死である。同時に『世界に對する脅威』の死である。

◇

レニンは學者であつたといふ。そして非常に聰敏な男であつたらしい。彼れは其上、世界一の空想家であつた。トルストイも學者であつた。而して偉大なる空想家であつたが、レニンは、或意味に於て、トルストイ以上の空想家である。吾人は彼に許すに世界一の空想家なる名を以てしたい。

◇

トルストイは純理想家である。彼の思想は、何處までも人間性を高調して行くことであつた。人間性の高調も、人間が地上の生物であるといふ事實を超越するに至つて、空想の境域に入る。トルストイの思想は其處に達して居る。彼を偉大なる空想家と稱す所以である。

◇

レニンのは之れと反對である。彼れは無産階級者であると聞いたが、恐らく然うであつたであらう。而して彼れは囚はれたる研究家であつたに相違ない。何となれば彼れは、人間性を遠却することに依つて、彼れの研究を大成したいと志したからである。トルストイが、人間性を地上の生物以上に高調せんとする空想に比して、レニンが、人間性を破却し得るものとする空想は、其質に於て劣れる代りに、其量に於て勝つて居る。而して其が現實の社會、國家、人類に齎せる結果に顧みて、吾人は、彼を以て世界一の空想家となすのである。

◇

彼の囚はれたる研究に終始したことは、彼の勞働主義が之を證する。勞働主義の人間觀は、凡そ人類は其經濟生活を支配すべき理論に隷屬するものであらねばならぬ、となすに歸着する。從つて其生活は平面的であらねばならぬ。其れは取りも直さず人間性の破却を企つるものではないか。彼は其囚はれたる研究の爲に一身を捧げた。而も彼の空想は、既に或程度迄で實現された。即ち此なる空想でなくなつたやうにも見ゆるが、其實現されたと思はるゝ事實も、矢張彼れが空想の延長であらねばならぬ。

◇

彼れは、實に世界一の空想家であつた。彼れが歿後の勞農露國は何うなるであらうか。レニンの遺したる空想のバラツクに住む二億萬民は果して何うなるであらうか。

英新內閣成る
閣員二十三日就任

【倫敦二十三日發電】新內閣員(朝刊所報の顔觸)は就任した自由黨の諸新聞は熱心に之を歡迎し保守黨諸新聞も新首相マクドナルド氏はフエアープレーを以て遇せらるゝ權利があると認めてゐる

鐵道罷業近く終熄

【倫敦二十二日發電】英國鐵道機關手火夫同盟役員は鐵道支配人と協議を開く事を要求した其結果交渉再開となり多分同盟罷業終了を見るであらう而して罷業運動は未だ著しく擴張してゐる

新內相調停に努む

【倫敦二十三日發電】英國鐵道從業員同盟罷業は依然停頓狀態にあり新內相ヘンダーソン氏は速かに解決すべく極力調停に努力すべしと察せらる

獨大統領候補者に
前皇太子を擁立する謀略

【伯林二十二日發電】ヘルミネ內親王と獨逸前皇太子は同時に伯林に到着したが國民主義的國體の若手は前皇太子に對し次期選擧に大統領候補者たるべく招致したと察せらる前皇太子が候補者としてたてば前皇太子を擁立せんとする友人に活動の中止を要求するや不明なるも右友人中數名は前皇太子に同行して伯林に入つた

ボ氏更に十萬弗提供
平和論文の懸賞金として追加

【華盛頓二十二日發電】世界平和保持に關する懸賞論文募集の結果發表につき調査中である米國元老院委員に對し右懸賞提供者ボック氏は世論を惑し更に十萬弗の賞金を提供し平和論文委員が選定すべき何れの著論者へも之を與ふる事とした

勞農政府方針
或る程度は資本化する

【北京二十三日發電】當地の確な筋より聞くにレーニン氏死後は從來の勞農政治を以て勞農政府の方針を決定する事となるべく近來レーニン派と實際派と融合せざりしは事實にてレーニン氏の死に依りて公然と個人の資本所有を認むる事となるであらう即ち勞農政府は政治の運用上或る程度の資本化するを免れぬ又レーニン派は漸く沒落するも反証を生ずることはないらしい

レーニン氏の後任は誰
二十七日の聯合協議會できまる

【莫斯科二十二日發電】當地人民は粛つてレーニン氏の逝去を弔し市中は最も悲哀の狀に滿たされてゐる遺骸は二十三日午後一時モスコーに到着勞農總會本部に安置される勞農人民委員會長の後任は二十七日の勞農會議聯合會で多分決定される筈

勤勉なる學者であつた
逝けるレーニン氏について
北京にて……カラハン氏語る

【北京二十三日發電】レーニン氏の死に付二十三日カラハン氏は語く『此の偉人を喪ひたるは悲痛の極みである氏は非常なる學者で且つ勤勉家で今日の勞農政府は氏の力に依つものが多い近來勞農政府の內幕につき、稍々噂をする者があるけれども何れも無根にて我々は氏の功勞を紀念すべく益々協同一致勞農の建國に努力せねばならぬ後任其他については何等報知はなきも平和裡に進行すべきは疑はぬ勿論レーニン氏の死に依りて對日支政策が變更することは決してありますまい』云々

北伐を斷行する時期
新政府設立の後か

【廣東二十三日發電】新國政府設立に關しては省內反對派の討ち平等を平定して北伐を斷行し然る後新政府を設立すべしとの說と新政府設立の後北伐を斷行すべしとの說と二派あるも大勢は後者に傾き二月一日新政府設立を宣言するであらうと

死亡原因

【北京二十三日發電】カラハン氏の許に到達された公報に依ればレーニン氏の死因は大腦の血管に故障を來した結果であると

浦汐市民弔意

【浦汐二十三日發電】二十三日レーニン氏逝去の報に接した浦汐市における官民は一齊に休業して弔意を表してゐる

哈爾賓在留邦人數

哈爾賓總領事館の調査にかゝる十二年十二月末現在の邦人數は總計三千四百六十八人、內男千九百二十五人、女千五百三十五人戶數千〇七十戶である、縣別で見ると一番多いのが熊本の四百七十七人、長崎の四百五十四人東京府百八十五人、佐賀の百三十七人、山口の百〇二人等である。

露支航行協約

【北京電報】黑龍、松花兩江航行協約は露支間に於て遂に調印を見た該協約は一方露國側國立黑龍江汽船會社側と他方支那側支那各汽船會社間に締結せられたもので之が直接交渉者は支那側に於ては黑河道尹、露國側に於ては黑龍江汽船會社重役ラツーチン技師で該協約締結の結果露支の經濟關係が今後實際的に接近すべきは勿論近く開會を豫期せらるゝ露支會議の進行にも多大の好影響を與ふるものと見られてゐる其內容の大體は左の如くである

一、從來露國汽船が松花江を自由に航行したるが如く黑龍江を河口に至る迄航行すること
二、從來の貨物乘客の運賃を變更せぬこと而して右運賃は城に於て別々に徴收すること
三、航行の諸設備はボクロフカよりカサケヰチエワヤ迄黑龍江汽船會社に於て之を行ひ支那側に必要なる諸設備も亦同會社に一任すること
四、巨額の費用を要する大浚渫事業は兩國代表者よりなる特別委員會の決議を俟つて之を實行す
五、一切の紛爭問題は雙方より選擧したる仲裁委員會に依り決す
六、本協約は調印と同時に其效力を發生し其有效期間は露支兩國中央政府間に正式條約の締結を見る迄とし特に千九百二十四年の航行期に對し直接の効力を有す
七、本協約の効力は露支汽船所有者全部に及ぶ

阿片栽培嚴禁通達

【北京二十三日發電】英國公使は屢說して阿片栽培をなし居れる諸省ありと抗議を申し込んだが政府は國務會議を開き栽培嚴禁を各省に通達した

第一黨となつた
新政黨の前途如何

【東京電報】新政黨の參加議員は百四十一名である政友會の百三十八名に對し院內の第一黨となつたが新政黨では議政會が山本內閣に對し自然與黨的の態度を示した樣なことを清浦內閣に對して假則てはならぬと云ふので此點に關して申し合を爲すと共に嚴正中立的態度を保持すべく戒めてゐるが同黨が政府の與黨として漸次色彩を濃厚たらしむべき事は爭はれぬところである既に小橋一太氏の入黨すらあり政府は陰に陽に同黨の援助をなすべく新政黨も亦自然與黨として立つに至るであらう而して總選擧に際し地方官は水野內相の系統多く新政黨の爲めに便宜を與ふべく而も新政黨が絕對勢力を得るとすれば格別若し現在以上に增加しないとすれば政府は又もや三派の攻撃を受け脆くも總辭職の外なかるべく斯くなれば新政黨は創立後日淺きだけに其の結果も蹉跌なかるべしと見られてゐる

入黨者
百四十一名
二十四日現在の新政俱樂部

【東京電報】二十二日迄に新政俱樂部入黨者として事務局に屆出を受けた代議士百三十六名であつたが二十三日更に左の五氏入黨し結局百四十一名となつた。

花城永渡　延保成春　古林新治　吉木陽　加藤紋右衞門

尚此外に貴族院議員山內左五右衞門、貴族院議員杉田定一氏も入黨した

創立委員追加

【東京電報】新政俱樂部では杉田定一氏を創立委員に追加した

新政黨の政綱政策
元田長老自ら起草

【東京電報】新政黨の政綱政策は元田長老自ら起草に當り各議員の意見を徵し目下作製中たるが右政綱に就きては新政黨は政友會の傳統的精神を保持し故伊藤博文公及原敬氏の趣旨を遵奉し殆ど伊藤公立案の其儘を用ひ政策は政友會の積極政策を踏襲する事とし地租委讓に就きては實行不可能なれば之を拋棄して農村振興策を以つて之れに代ふる事となるであらうと

三派全國に遊說

【東京電報】政憲革三派では今後憲政擁護徹底の爲め全國各地に於て同志の演說會を開催することを申合せた

不信任案
上程は二月二日

【東京電報】憲政會側の內報に依れば不信任案は來る二月二日上程されされ直ちに解散の見込み同會では右の旨を各支部へ急電を發した

憲政擁護
各派委員會決議

【東京電報】憲政擁護各派委員會では…を開催することを決議した右に就き政府不信任案を二月二日提出することに意見一致されるであらう

聯合大懇親會

【東京電報】各新聞記者は二十五日午前十一時東京驛ホテルに於て貴衆兩院議員等と新聞記者との聯合懇親會を開くことに決し政友會政友本黨革新の三派有志も出席することゝなつた

實業同志會活躍

【東京電報】實業同志會では二十…日上野精養軒に於て國民大會を開き大いに氣勢を揚ぐる…

上院決算委員長

【東京電報】…

貴族院は
二十四日休會

【東京電報】貴族院は二十四日休會し二十五日本會議を開き國務大臣に對する質問を繼續の筈

決算委員長　堀田正恒伯
決算副委員長　澤柳政太郎氏

委員長を左の如く決定す

選擧法改正案委員會

【東京電報】衆議院選擧法改正案に關する貴族院の第一次委員會は二十四日午後二時より開會政府側より提案の理由と案の大體を說明し次いで水野內相から內容の說明あり各委員と政府當局との間に質問應答あり四時散會したが貴族院の解散も免れぬ形勢にあるので本月中には特委會は開會しないであらうと

火保問題
政府は放任方針

【東京電報】火保問題は前田法制局長官の手腕に依つて解決さる可く期待されて居た處最近になつて政府は政局の混亂を憂とし世論が火保問題…本部に…以て一時…しないことにしたらしい

野黨聯合軍の作戰
二日開會劈頭不信任案を上程する
首相は直に解散を命ずるらしい

【東京電報】院內外の憲政擁護運動は漸次旺盛となり二月一日國民大會開催迄に清浦內閣が如何に進退を決するかゞ注目されてゐる然し清浦[illegible]…二月一日の國民大會は三派聯合が中心として行はれ其決議を以て之に臨むべくその勢ひ時に清浦內閣を脅威するに餘りあること、察せらるゝが、三派聯合側では此の大會で政府を脅威し二日開會の劈頭不信任案を上程し[illegible]…發言を求めて登壇し[illegible]…して茲に一度議會を解散せしめんとする旨簡單なる理由を述べて議會に解散を命ずること、信ぜらる

朝紡保險問題
河內山朝鮮火災社長談

【釜山支局特電】東上中なりし朝鮮火災社長河內山樂三氏は二十四日朝著の九時北行したが談に曰く『朝紡の保險金支拂問題につき諸社協定の下に特に神戶の外國人專門技師二名に囑託して損害の調査を濟ませたが會社側の損害調査と比較して相當開きがあることゝ思はれるのでそこに多少の問題が起ること、想像される若し紛糾を來す樣な事があれば裁判の結果に俟たねばならぬかそこは多分者の協定で何とか纏まるだらうと思ふ、工場全體に對する總契約高は百二十五萬圓であるが其の機械が百三十萬圓余になつて居るが八社の調査に依ると比較的損害の程度が低かつたのと見へ木造部を除いて…使用に堪へるものが多いので五割の焼失歩合に過ぎない事となつて居る而して八社の支拂方法は總額を契約高に依りて按分支出すること、なつて居る、內地側各會社の支拂は政府の火保問題決定如何に拘らず全く別計算になつて居るので支拂に差支へはない、朝鮮火災としては打撃であつたが創立間もなく比較に滑つた事は幸に契約高は二十五萬圓で八社の內の最低額であつたのは不幸中の幸であつた』云々

朝鮮步兵隊は移る
新築地は未定　總督府當局談

總督府に於ては大正十三年度豫算に…物件の撤下代として百四十萬圓を計上して居るが右に付總督府當局者は語る

右の土地建物の撤下の代金の增加は、之として認るべきものではなく、舊建物は敝れて居るもので、京城府近や鐵道局附近に土地建物の撤下が多い爲め…の增加を見たものに過ぎないのである。然し此目前新しいものに朝鮮步兵隊の撤下がある此舊營は前記の內約五十萬圓と計上してあるのであるがこの撤下價額は現在の步兵隊全部と外に京畿道廳の同隊附屬地の二箇所である。これは現在の建物は隨分古いものであり、然るに新營所としては、總督府新廳舍が完成すれば總督府にとつて非常に必要な場所であるから、陸軍側とも協議の上遂に之を撤下げる事となつて其代償として總督府が步兵隊の兵營を新築して之を陸軍側へ提供するのである、而して步兵隊の新築場所としてはまだ決定して居ないが、何れ李王家を敬して居る必要もあり或は龍山で京城市街地內に新築することとなりはすまいかと思ふ。然し步兵隊の跡には何を建築するか未だ全然決定して居ないが(最も大正十三年度は[illegible]…)一時の措置であるかゞ』それ

朝鮮對內地外國貿易
—大正十二年中の概況—

大正十二年中の朝鮮對內地外國貿易を通觀するに輸移出二億六千百六十六萬餘圓、輸移入二億六千五百七十八萬餘圓、合計五億二千七百四十五萬餘圓、輸移入超過四百十二萬餘圓を計上した。今之を前年と對照するに輸移出四千六百二十六萬餘圓(二割一分強)、輸移入九百七十四萬餘圓(四分強)合計五千六百萬餘圓(一割二分強)の增進を示し、入超過額は前年の四千六百十四萬餘圓に比し大約十分の一に激減した

輸移出貿易內容

輸移出貿易の內容を觀察するに輸移出にありて鐵は內地造船事業其の他工業界の不振を主因とし『パルプ』は新義州製紙工場の休止に由り大豆は客秋作柄の不良に基き、何れも出荷不況を呈し、黑鉛及金銀等の諸品亦出減を免れなかつた。然れども米は朝鮮の收穫豐穰に引換へ、內地側の供給不足秋期以來相場の騰貴等相呼應して新米の出廻りを促進せられ而も輸出の減少に拘らず移出の劇增に依り年計數四百八萬餘石價額一億一千三百九十萬餘圓といふ未曾有の出荷を見前年に比し八十七萬餘石一千八百九萬餘圓の劇增を告げた。次に繊絹、繭、生絲、木材、魚類、肥料並に全部輸入滿洲產の再移出に屬する杯繭糸の增進も鮮少でなかつた。

輸移入貿易內容

次に輸移入では支那綿布は前年輸入せられし殘貨品の潤澤であつたことに依り、綿布は都鄙一般消費節約の風潮に基き生金巾類は上半年中市況の不振及鮮人嗜好の變化等を主因とし煙草は專賣局に於ける原料葉煙草の手持豐富なりしため、木材は殘存材の過剩出減少安東材の流失及震災後內地への輸出增加を原因として何れも入荷減退した。併し滿洲粟は西鮮產の不振米價の昂進並震災後家屋復興の影響等に基き需要增大せしにより多大の入荷を呈し、又肥料は內鮮南方面共概して豐作良好なりしに由り『セメント』は鐵道工事用、西鮮に於ける水電復興工事用等土木事業に需要勘からざりしを以て石炭は內地產の減少に反し撫順炭其の他支那產の供給順調なりしか故に毛織物は市價低廉となり消費增加せしかため臘は官營の供給不足を見越されたるに止り以上の各品何れも相當の輸入を招致した

之を要するに輸移出にありては穀物の不振に反し農水產物は多少の例外を除き概ね好況で就中主要品に至り空前の盛況を呈し輸移入にありて生活必需品は著侈品に減少を示して建設材料の入荷は增加を來たし一面… 荷は僅少して之を前年に對比するに輸移出貿易は從來の最高記錄たる大正八年の二億二千百九十四萬餘圓を拔くこと三千九百七十一萬餘圓に達した。而して輸移入貿易は前年の二億八千三百七萬餘圓に比し及ばざること一千七百二十八萬餘圓であるけれども輸移入合計に於ては前年の二千二百四十三萬餘圓の增進を告げた。今參考として輸移出入品中前年に比し增減著しいものを摘記する

イ、前年に比較して增加　五十萬圓以上のもの

品名	輸移出額 千圓	增加額 千圓
米	一三六,五〇三	一六,〇六八
小豆	八五五	五六
魚類	一三,四六七	一,三三七
海苔	二,四〇一	八五一
紅蔘	二,五〇三	五九九
綿	八,六五九	五,一五五
繭	七,七四四	四,八〇三
生絲	六,七二五	三,四五五
柞蠶絲	一六,七七八	六,六三一
木材	七,四四四	三,六六五
肥料	七,八〇三	一,五六六
雜品	四〇,四三七	六,九七四
計	二六五,八六五	五五,八九九

雜品中增加の最大なるものは再輸出品である

ロ、前年に比較して減少　五十萬圓以上のもの

品名	輸移出額 千圓	減少額 千圓
大豆	一五,八〇三	一,〇〇一
鐵	八,九九〇	二,〇七一
パルプ	一,三五五	一,八六九
雜品	四,九二三	九七
計	三三,七七二	八,五六八
イ、ロ通計	二六一,六六五	增四五,三六一

イ、前年に比較し增加　五十萬圓以上のもの

品名	輸移入額 千圓	增加額 千圓
粟	三五,三三四	四,四〇八
小麥粉	二,六九九	六四三
砂糖	四,六五五	六〇四
醬油	二,四〇六	一,〇〇三
石油	四,一五五	四八〇
綿絲及打綿	四,四〇〇	八〇〇
毛織物	三,六〇六	一,二六〇
石炭	九,五〇九	一,八二〇
セメント	四,〇〇〇	一,七三一
鐵條竿及板	二,六六九	五九一
肥料	八,一五三	二,一九六
雜品	一四九,四六一	六,七四〇
計	二三〇,一五三	三三,四四〇

ロ、前年に比較して減少　五十萬圓以上のもの

品名	輸移入額 千圓	減少額 千圓
煙草	六八一	二,二二九
生金巾	一五,四三三	一,〇〇四
支那綿布	四,一九一	四,五四二
絹織物	七,四四七	三,三九一
木材	一〇,九九六	三,三四〇
雜品	一五,八八六	一,五〇〇
計	五五,六六六	三三,五五五
イ、ロ通計	二六六,七九九	增九,七八四

人事消息

▲石川登盛氏(總務局保安課長)支那出張を命ぜられたが來る廿八日朝京城出發直ちに北京に向ふ筈
▲馬野精一氏(京畿道警察部長)石川保安課長と同伴二十八日出發支那北京に向ふ筈
▲朝倉外茂鐵氏(辯護士)家族同伴別府に入湯中のところ二十三日夜歸城
▲武川少將(步兵第三十九旅團長)柴川少佐を隨へ二十三日午後九時四十分發平壤へ
▲不賀中佐(第二十師團高級副官)二十三日午後十一時五十八分列車にて東京へ

茶話

▲大戰後の世界は今や漸けて擾亂の波瀾に喘ぎつゝある▲この疲弊は一に此戰爭主義に依つて救はれるより外に途はないのだ▲而してこの態度、即ち平和自由よりも要求し、討論よりも實行が何より必要である▲ヴエルサイユ條約が締結されたとき、世界のデモクラシイは安全となり、世界はこゝに一轉回して自由と平和とに向ふであらうと豫想せられた▲けれども事實はこれを裏切つて反動の波は疾なくするに至り、今や歐洲からデモクラシイが消滅して獨裁政治が擡頭しつゝある所である▲現清浦內閣もこの反動の一產物に過ぎないのであると見られる▲然るに英國はこんどの政變で、マクドナルド內閣の出現となつた▲即ち勞働黨の內閣が成立して、勞働黨內閣となり其處に新しき力が動きつゝある▲要するに反動に對する反動が表現されたのであるが、果して勞働黨內閣の前途はどうか▲又この反動的傾向は單に英國にのみに止まるか、ソレともさらに世界に及ぶか▲これは非常に興味ある問題であると共に極めて重大なる問題である。

氣象日報(廿四日)

廿四日高氣壓は沿海州及滿洲方面に移動し夫れより氣壓は南方に向つて遞減して居る而して支那北部は氣壓稍低い全鮮一般に晴溫で曇天だが北東沿岸は晴れ廿五日京城は概ね曇りなれども雪模樣がある

天氣豫報(廿五日)

晴　一時曇

廿四日正午　攝氏 零下一度四　華氏 二九度五
廿三日最低　攝氏 零下一一度六　華氏 一一度一

臨時休業廣告

來る一月廿六日御大典當日祝意を表し臨時休業仕候
大正十三年一月
京城手形交換所組合銀行一同

苦しきぜんそくたんせき患者と感冒患者一讀を乞ふ

醫學博士久保田晴光先生實驗御推賞
滿洲藥物界に於ける一大發見!
△ぜんそく たんせき 患者の一大福音!
△勿驚タツタ「一回一茶匙(三瓦)」の服藥を以て咳軟止み呼吸困難去り胸自ら開けて蘇生の感あり

新藥 アストマトール

本劑は滿蒙特產の藥物に就き醫學博士久保田晴光先生が多年の御研究の結果發見せられたる藥劑にしてアドレナリン注射の如く注射を要せず、內服に依つて其の效力より偉大なるを特長とす、
ぜんそく患者は勿論一般たんせき患者は兩三回の服藥を以て効を奏す、尚ほ體溫を增すに感冒豫防として即効あり、
△適應症 喘息其他慢性の呼吸器疾患、喉頭炎等
△藥價 壹圓、貳圓、四圓、七圓、の四種(但し滿洲朝鮮に限り當分の內)

製造發賣元 奉天松島町十四番地 鶴原商店製藥所 振替大連二八六三番
日本販賣所 門司市本町 鶴原誠藏商店
本年中は直接奉天へ注文を乞ふ(送料弊店負擔)
是非一度の御試用を乞ふ

大阪支店
西區派出所
(大阪市西區南堀江通四丁目貳拾參番地)
大正十三年二月一日より開業
京城 朝鮮銀行

酒價改正廣告

今般原料騰貴の爲め不止得左記の通り酒價改正仕候間宜敷御了承之上一層の愛顧の程希上候
一月二十五日より
一、清酒大樽 壹挺に付 金四圓上げ
一、同 一升壜詰二打入二函 四合壜詰四打入に付 金貳圓上げ
一、桝 賣 一升に付 金拾錢上げ
右之通り候也
大正十三年一月 日
平壤酒造組合

內地各產地相場騰貴の爲め止を得ず左記の通り値上げ即日實行仕候間宜敷御了承の上一層御愛顧の程希上候
清酒大樽壹挺に付 金五圓也
同 壜詰壹升に付 金拾錢也
右之通に候也
大正十三年一月廿五日
京城酒商組合

御幼時の 良子女王殿下
―四才の春を迎へられた當時―

朝鮮よりの獻上品を携へ 李堈公殿下の伺候
御調度品は自動車へ積んで離宮へ お忙しい赤阪離宮

曠古の御盛儀も餘す所二日に迫り愈々二十三日には良子女王殿下の御調度品が赤坂離宮に運ばれたのである此日離宮へは戸田事務官始め職員島津女官長以下各女官も特に早朝より出勤して御調度品の受納準備に忙殺された午前十時五十分朝鮮より獻上品を積まれた自動車が野村李王職事務官附添ひにて離宮西門の玄關に横付けされると時ならぬ混雑を呈し同本邸事務官や島津女官長の指揮にて後から〳〵と來る御調度品の梱を解き指定の個所へと運ばれ其間に野村事務官は戸田事務官と別室に入り久邇宮家よりの御使者を[illegible]へ之に對し戸田事務官より謝辭[illegible]殿下の御感謝を傳へられた、斯くて午後一時過ぎる迄職員女官たちは目まぐるしい迄の忙しさを續けた此朝李堈公殿下は朝鮮よりの獻上品を携へて伺候した(東京電報)

御盃事
午前十時と御決定

賢所大前の儀中御盃御取交はせの時刻は午前十時に御決定あらせられた(東京電報)

同じ一味であつた事が判明したのみか昨年十一月兵庫縣明石に居住し最近假出獄を許された[illegible]と文通した形跡あるを探知し[illegible]は直に神戸地方裁判所檢事局に捕縛方を打電すると同時に二十二日午前八時三十分京城發の特急で神戸に急行したが御慶典前の爲め一先づ同所で令狀執行收監の上二十八、九日頃東京に護送される模様である(東京電報)

廿七日 御同列で 沼津へ

東宮殿下には二十六日御婚儀翌日の二十七日同妃殿下御同列沼津御用邸に御伺候、天皇皇后兩陛下に御對顔非公式に御婚儀の御報告を行はせられ御滯在遊ばされ翌二十八日東京に還啓遊ばされる旨今二十四日御治定された(東京電報)

當日京城神社では 夫婦和合の御守を 式後一般に授與する

二十六日御婚儀の當日京城神社で御成婚奉祝祭(午前十時から)を執行する事は既報の通りであるが當日は同社でも宮内省の樂師が賢所大前に於て奏する雅樂『賀殿急』及『[illegible]』を奏して御代萬歳を祝ぐ筈、尚當日に限り式後一般に夫婦和合の御守を授與し同日以後は神前結婚の新郎新婦及御成婚一月二十六日の記念日に限り授與すると

總督府での 奉賀式
當日午前九時半 總監が賀を受く

來る廿六日は攝政宮殿下御成婚の儀執り行はれるを以て同日は總督府に於ては午前九時半から賀式を行ひ有吉政務總監總督に代り官房及各局部の判任官代表總代七名から賀を受ける事に決定したと尚李王家に於ても同日祝賀式が行はれる事に決定して居る

團體の賀箋は
宮城へ捧呈

御成婚に付き各團體及び又は市町村等の團體から賀箋捧呈をせんとする時は便宜上宮城へ捧呈して差支ない(東京電報)

山川均氏 收監さる

共產黨事件として昨年六月拘禁以下二十餘名の大檢擧となり早大の猪俣、佐野兩講師は今尚逃走中であるが爾來沼[illegible]判事の手で取調の結果近く決審にならんとする矢先入監者の自白から山川均氏が

早大の内ケ崎氏
島田翁の志を 繼いで出馬

して思想家内ケ崎作三郎氏を推す事に内定して居る右は昨年島田翁の歿する時「僕の志を繼ぐ者は[illegible]」[illegible]

大倉對川崎の
[illegible]

[illegible]き大倉側の差押さへ準備が着々進みつゝあることを知つた川崎側では[illegible]に申請したと同樣の理由[illegible]の差押さへ停止[illegible]の時の樣に百八十五萬圓の現金を供託物件として許可することにな るであらうが此金を供託するかどうかは疑問である(福岡電報)

[illegible]
鬪金運搬船
[illegible]

朝鮮郵船會社所有の汽船[illegible]丸は大正十一年十一月二十七日元山港を發し釜山へ向け航行[illegible]中に入港したが船底に[illegible]一日午前四時三十五分釜山[illegible]二千五百[illegible]を搭載し[illegible]申渡しがあつた

京義線 列車脫線
人畜死傷なし

二十三日午後九時到著すべき京城行き列車のテンダーの二輪が平北中和附近で脫線した爲め約三時間延著した、それで京城發釜山行きの午後九時發列車は京城驛で新に仕立て定刻に發車したので京城釜山間列車發著時間には何等の相異を來さなかつた

古賀位記返上

阿片事件判決確定せるより廿三日附左の如く位記返上を命ぜらる

阿片販賣及賄賂要求罪　正四位　古賀廉造
阿片販賣罪　正五位　中野有光

位記返上を命ず(東京電報)

お湯屋は眞實に 儲からぬ商賣だらうか
警察は不許可方針―當業者は猛運動 紛糾しさうな湯錢値上問題

既に朝鮮人を得意とする湯屋業者十四軒が湯錢値上を其筋に願ひ出た處此度は京城湯屋組合が糾合して値上の陳情書を二十四日警察部に提出した右に就いて馬野警察部長は語る

『まだ全部の湯屋組合の陳情書は見てゐませんが、先に提出されたものも此度又提出された處にしても許可はしない方針である、何故なれば內地即ち、東京、大阪、神戸の如き主なる都市の湯錢に比し京城の湯錢は高くとも安くはないのである、之を大連から來た人あたりに比しても同じである、第一內地の湯屋は朝湯があるが京城では殆ど朝湯を焚いてゐない、朝湯を焚くのと焚かぬのとは燃料上に大差な違ひである、即ち京城の湯屋は內地に比して得をしてゐる總てそれから石炭も內地に比して安く買はれると云ふ特典もある、要するに値上をする理由が認められぬ次に朝鮮人を得意とする湯屋だが同業者の陳情を聞くと只今の湯錢では困ると云ふのであるが湯錢を値上げすれば反つて浴客が少くなつて計算がたた取引になるだらうと儲する、それに湯錢が高くなつた爲めに今まで月に一回しか入らなかつた下級な朝鮮人勞働者が少しも入らぬやうになると衛生上の問題もあるし更に湯錢値上げは許可せぬつもりである』

儲かるどころか 殖えるは借金だけ
收支表を見て下さい ―お湯屋側の言ひ分

警察當局は絶對に罷りならぬと云ふ湯屋側は我々の死活問題と云つて頑張る湯錢値上問題は愈々紛糾しさうな形勢を示すやうになつて來たが一體湯屋は本當に儲からぬ商賣であらうか試みに當業者の言ひ分を聞いて見る

今度の要求は現在六錢の湯錢を大正十年と同樣七錢にしたいと云ふのである六錢になつたのは大正十一年物價調節の聲が喧ましくなつた際時の本町署長今野警視の勸告に基いたので謂はゞ我々は物價調節の犧牲になつたのであるが然し其の後諸物價は餘り下落せぬのみならず湯錢値下後も格別浴客は增加せず却て減少の傾向を示し湯錢の揚り高は約三割の減少を來した一方支出に於ては石炭代、水道料、雇人給料、電燈料など殆んど以前と大差ないので毎月々々喰込む一方である、是は我々が兎や角云ふより次の收支計算を御覧になれば一番よくお判りにならうと思ふ(標準は中位の湯屋)

收入の部	(夏冬平均)
湯錢揚高一ヶ月	三百八十圓
支出の部	(夏冬平均)
石炭代一ヶ月	六百二十六圓
水道料　同	五十五圓
人夫給料二名　一ヶ月	五十六圓
電氣料一ヶ月	十五圓
掃除道具同	十圓
修繕及び釜入替	二十五圓
生活費大人二名子供二名	八十圓
家賃資金一萬圓	百三十圓
合計	四百九十七圓
差引不足	百十七圓

斯んな譯で湯屋は皆分不相應の借金をして居る若し此の儘値上が出來ぬとすると我々は悉く餓死しなければならぬそこで今は其の時期でないと知りつゝも脊に腹は替へられず値上を申請した譯である

青木子邸へ 暴漢闖入
警官と大格鬪

二十三日正午頃青木子爵邸へ多田益三郎、齋藤末雄外數名の勞働者が暴れ込み警戒中の早稻田署員と大格鬪を演じた上引揚げたが財政の逆轉を憤つての事であると(東京電報)

往十里に 聖天堂建立
―廿六日開山式

旭町一丁目觀音寺住職吉田弘道師は今度府外往十里に聖天堂を建立し大聖歡喜天(俗に云ふ歡天さん)を奉祀する事となり東宮殿下御成婚當日開山式を擧行し引續いて午後二時から聖天秘法を修行して兩殿下の萬歲を祈祝する筈で成る可く多數の參拜を望んで居る尚當日は模擬店を開いて賑を添す事になつて居る

凌辱博士 懺悔奉仕
賀田と改名

額面の少女凌辱醫師として世に騷がれた大野鎌一郎博士は一切を賀川豊彦氏に懺悔し賀川氏の經營する本所松倉町の基督教產業青年會無料診療所に於て同賀田と改名して懺悔奉仕をしてゐる(東京電報)

大杉遺骨事件
懲役六箇月求刑

大杉の遺骨を掠奪ふた大化會員の下島[illegible]造の公判は廿三日開廷されたが安部檢事は懲役六箇月を求刑して居るに辯護士側は犯罪を構成せぬ無罪を至當と論じてゐる(東京電報)

印紙僞造連累者
受取に來た處を 東大門署に逮捕

鍾路四丁目代書業金永淸及金玉鉉方に五圓の僞造收入印紙を賣却で販賣せんとしたる者あるを東大門署の島田、李兩刑事が聞き込み內査した處右は府內[illegible]門町二の三〇三[illegible](二七)が同人の兄なる[illegible]と連絡して販賣せんとしつゝあつたが偶々[illegible]が發覺した事が新聞紙に掲載されたので狼狽して二十三日僞造印紙を受取りに來た處を逮捕された尚ほ搜査の結果三十八枚の僞造印紙を發見されたので取調べの關係上兩人共鍾路署に引渡された

眞物と 鑑別困難
僞物を掴まぬ樣に注意

何分僞造印紙が頗る精巧を極め專門の鑑定家と雖も鑑別し難いので遞信當局では假に警戒を加へ[illegible]當局と協力搜査して居るが現在の處府內を中心に大邱、木浦地方にも多數の印紙を賣捌き續々發見されたものもあるので五圓の收入印紙を購ふ者は注意することが肝要であると

變裝した土匪 普通列車を襲ふ
今後は普通列車へも 護衛兵を附ける

京奉線唐山昌黎間に駐屯する支那軍隊の報告に依れば京奉線急行列車は軍隊の護衛なる護衛あるため土匪は普通列車に目を附け始め特に直隸省山東省より滿洲の農業勞働に從事する苦力團の普通列車を襲擊する事となり去る一月五日多數の土匪は苦力に變裝して旅客の中に入り込み該列車が唐山昌黎間通過の際掠奪を初め何等の抵抗を受ける事なく悠々と逃走した幸ひに一人の負傷者もなかつたが、依つて將來は此等普通列車にも武裝した護衛兵を乘車せしむる樣[illegible]に講議中であると(滿鐵公報)

放火犯松藏
公判は延期

私娼の口留を狙轉せしめた本町二丁目の放火犯人高田松藏に係る第二回公判は廿四日に京城地方法院第七號法廷で開廷の筈であつたが係裁判長の交迭及刑事訴訟法の改正の爲延期となり開廷期日は未定になつてゐる

鴨綠江の河口を 灣と思つて飛び越した
若宮、濱邊の兩大尉現場へ急行 五四三號機は解體輸送

行方不明の飛行機は既報の如く二十三日午後八時半に至り遼東半島石嘴子に無事着陸したことが判明した飛行隊長に報告があつた、右報告によれば新義州の飛行場からの距離は約十里石嘴子は瓦房店から西方約十里の地點にある右は著陸と同時に瓦房店日本官憲に依賴したものである、隊長は語る『飛行機まで無事とは思はなかつた、搭乘兵は平凡ばかりか飛行機まで無事と聞いて非常に嬉しく思ふ、取敢ず二十三日夜行で若宮、濱邊兩大尉外八名を現場に急行せしめ飛行機を解體輸送することにした、尤も三時間だけ飛べる燃料があつたから、まだ三時間の飛行は出來る見込だが外國の事とて途中障碍地帶に着陸する豫定であつたからう、恐らく鴨綠江の河口を灣と思ひ違つて飛び越したものと思ふ、何しろ知らずにとは云へ未曾有としては初めての事である』云々(新義州支局特電)

廢艦土佐
四月擊沈

未成艦土佐は數千萬圓を投じて略々完成せんとした時華府會議に依り廢棄さるることゝなつたが來る四月土佐沖にて擊沈さるゝことになつた(吳電報)

瑞麟洞に 二人強盜
一物も得ず逃走

廿三日午後六時半頃府內瑞麟洞一〇四番地安澤煥の妻申姓女(二五)方へ二名の兇漢が現れて同女を戸外に呼び出し懷中に吞込ませた短刀樣のものを突付けて脅迫したので同女も吃驚し『強盜々々』と連呼した爲め兇漢も驚き出し件の兇漢は一物も取り得ず東の如く何處へか逃走した、所轄鍾路署では各署に手配し犯人を搜査して居ると

釣錢詐欺
無効小切手で

廿四日午前十時半頃府內本町三丁目下川酒店へ『松岡洞の[illegible]宅田中方へ酒一升と牛肉外數點を持參して呉れ』と電話が掛つたので早速鮮童に釣錢十七圓餘と物品を持せて赴かせた處前記宅附近より突然一名の鮮人が現れて物品と現金十七圓餘を受取り百圓小切手を渡して所在を晦ました同店では該小切手を貴銀本町支店に差出した處盜難に掛つて居たもので現金はせしめられるし地團駄踏んで釣錢詐欺に罹つた旨鍾路署へ屆出た

運動協會解散
維持困難で

日本最初の職業野球團を組成し我野球界に貢献して來た芝浦の日本運動協會は將來の維持發展の見込なしとて解散することになつた(東京電報)

列車へ投石

去る廿二日午後五時頃安東發京城行急行列車が高嶺門湯山城間を疾走中何者とも知れず列車に目掛けて投石したが幸ひに一等車の窓硝子を破損したのみで他に損害はなかつたと

畑の中に謎のトランク
內から現金四百圓 驛での盜難品と判る

二十三日午後三時半頃西大門署員が管內[illegible]洞附近を巡察中畑の中にトランク一個が捨ててあるので不審に思ひ該トランクを開き取調べた處現金四百圓入の財袋を發見した右は去る二十一日午後八時五十分頃釜山朝鮮汽船會社松岡等一方に居住する有馬[illegible]が京城驛二三等待合室で盜難に罹つたものと判つた

駈落姦夫姦婦
遂に檢事局へ

京畿道楊州郡九里面[illegible]の妻李分伊(三二)は約二十年前[illegible]と結婚し夫婦の間に子女二人を設けながら多情の分伊は自宅附近に居住した鄭今同(三〇)と云ふ年下の男に惚れ込んで醜交關係を結び姦夫姦婦が駈し合せて昨年六月頃佛寺參りと偽め込府內西大門町一の二三〇番地に夫婦氣取りで同棲して居る處を此程夫の夢に發見鍾路署へ告訴され身柄は二十四日檢事局へ送られた

牛車と衝突

二十一日午後八時四十分頃平壤驛附近の踏切りを第五〇九列車が通過の際同所踏切り明報が故障の

神官と人妻
旅館で醜行

二十三日午後七時頃南山町旅館[illegible]方に投宿した一組の男女に不審を抱いた警官が取調べた處[illegible]神官[illegible]と京城府[illegible]の妻[illegible]で[illegible]

開城の強盜
四千圓強奪

京畿道開城郡北面二所里六三六番地農業[illegible]が數日前同郡松都面京町の鐵道下水道附近を通行中一名の兇漢が現れて短刀を突付けて脅迫し現金約四千圓を強奪逃走した、急報に依り所轄署では非常線を張り犯人を搜索して居るが更に手懸りがないと

かつたが此際に處した我官憲では數回に亙る惡戲的行爲に對し附近住民に對し十分に戒告されたしと支那官憲に交涉した(安東縣)

青年飛込轢死

廿三日午後五時半頃京釜線鎭浦釜山鎭間を上り第三四混合列車が進行中線路に飛込自殺した青年があつたが此者は金剛城平郡平陵面泉石松長男進(一九)で原因不明

盜難屆出注意
電話で濟まぬ場合がある

從來盜難屆は電話或は口頭を以て警察當局に屆出て居たが今回の新刑事訴訟法に依り係判事が嚴罰の場合は差支なきも令狀事件は被害者より盜難屆に署名捺印して屆出ることになつたと

佐渡工場全燒

三菱鑛山相川工場は廿三日午前五時發火し全燒した發火の原因は漏電にて損害五十萬圓の見込(佐渡相川發電)

故城數馬氏の葬儀
二十五日妙心寺で

二十四日喪を發表せられた京城醫專院長從三位勳二等城數馬氏の葬儀は二十五日午後四時長沙洞妙心寺で執行される由である

三園泥棒

當時住所不定の林十伸(九)は二十二日午後十一時頃府內北米倉町飲食店瀧與太方で飲食中の鄭淡吉の所有の衣類現金三圓餘を竊取逃走中を本町署員に檢擧された

松板を盜む

府內二村洞二九四番地馬車挽朴貴三(三二)は二十四日午前三時半頃大平通り二の八二番地林木商瀧見猛吉方に忍入し松板數十枚を竊取逃走する處を家人に發見本町署に突き出されたが餘罪ある見込み

不良少年檢擧

當時住所不定の文光淵(一七)は屢々鐘路署に竊盜罪で檢擧された不良少年であるが二十三日午後九時頃毛布數枚を竊取したこと同署に發覺檢擧された

瑞麟洞小火

府內瑞麟洞六七番地妓生車永鉉方より廿三日午後八時四十分出火したが屋根の一部を燒き即時消止めた原因は煙突の破損より飛火したものと判明した

賜

良子女王殿下御買上之榮

山葉ピアノと 御慶事記念賣出し!!

△各學校及御家庭向として最適當品▽

△堅形定價金壹千圓也
特價金八百五拾圓也

△平臺定價金貳千圓也
特價金壹千八百圓也

△荷造及運賃全部弊店負擔

△詳細は御一報次第目錄進呈△

◆卓絕せる山葉ピアノ 御買上は今◆

白熱的歡迎と定評を受けつゝある
山葉製 新樂器!!
卓上オルガン 定價金七圓也
ベビーオルガン 定價金拾七圓也
ピアネット(小形簡易ピアノ)
第一號 定價金六拾圓也
第二號 同 金貳百貳拾圓也

日本樂器會社代理店
豫約鮮滿申込所
釘本洋樂器店
京城本町一丁目
電話長本局二二八三番

一月二十五日 二十六日 二十七日 三日間

大正十三年式 着物 羽織 コート地

新柄モスリンデー

其他特價品提供

Ⓐ京城本町三丁目若草町大通

丸英吳服店

電話二二六六番

オキシフル

純良過酸化水素液

オキシフルは純良なる過酸化水素液にして使用上安全無害なる消毒。制臭、漂白劑なり。醫藥としては外科。耳鼻咽喉科。齒科。婦人科等各科に賞用され。文化衛生用として齒牙を潔白ならしめ。口臭を去る等に推奬せらる。

▲壹瓶 四オンス。一封入の二種あり。

工業用品は別に御相談に應ず。

東京室町 三共株式會社

出張所 大阪淡路町堺筋 台北市表町一丁目

(OX―1)

坐礁船長處分 免狀停止一ケ月

[illegible]

朝鮮對外貿易 (二)

最近十年間に於ける發達狀況

顧じて十年以前に於ける對外貿易の槪況を顧みるに次表の如く大正三年には僅に輸出六百四十四萬餘圓、輸入二千四百六十五萬餘圓、合計三千百九萬餘圓に過ぎなかつた、其後歐洲戰亂の末期より戰後の好景氣時代に亘つて比較的長足の伸展を示し大正九年には出入合計一億三千三百八十一萬餘圓即ち戰前に比し約四倍に達したが財界反動來と共に大正十年には一億圓臺を割つた。爾來財界の不況に隨伴し伸展遲々たるを免れないけれども概して

健實なる發達 を遂げつゝあることは疑はない所で客十一年には再び一億圓臺を突破し本年に至りて四月內地移入稅の大部分撤廢並に九月關東震災等朝鮮の對外貿易上の注意すべきものありしに拘らず出入貿易共更に多少ながら增進を告げ、未だ大正九年には及ばざるも其前年たる八年に比肩する情勢を示した此れ蓋し朝鮮の富力殖產の向上に歸すべきであらう次に出入貿易の趨勢は戰前等と比較すれば過去十年の狀態に屬する品は朝鮮の特產品は食料品、原料品、又は半製品を主とし多くは之を內地に移出し外國向の物品としては極めて少く而も取引其他の關係上一部外國向のものと雖も一旦

內地市場を經由 するものある等に依り輸出貿易の甚だ振はざる狀及び內地の專賣品殊に資本の流入等相俟つて日常生活用品や重要施設材料を外國に仰ぐも其の數少でない事に依るもので敢て謳足すべき狀態ではないが經濟發達の道程に於て必然經過せざるを得ざる狀態であらう

京取抱株處分に就て

平井勸信市務談

京取抱株處分問題は二萬二千株の處分方法に付き種々考究の結果處分は左の率を以て最も理想的なりと信じ先づ市場にも相當混亂して見たのであるが要は先づ株主を整理し且仲買人に對しても不順ならしめず且市場も損をせずに濟むと信ずるのである

一、二萬二千株四十二圓二十五錢を五圓餘り切下げて三十七圓とす

一、右の損失約十一萬圓は別途積立金十四萬圓より補塡す

一、會社財產は株立のものたるに付き株主に對し次の如く株立に從先引受をなさしめ一部仲買人にも及ぼす

二萬株 七萬八千株の株主に按分割宛

二千株 仲買組合に割宛

一、代金支拂は頭金五圓宛を徵し殘金は一箇年間據收納據をなす但し此の間日步三錢を徵す

一、引受なき株は取締役會に處分を一任す

以上の方法に於て取役處分の發議は三十七圓ならば內地でも引受けの可能はある而して之で株主の權利も確定し仲買人も取れ市場として三錢の日步附て十一萬圓の損で償れ強弱にも此相場ならば大した關係はあるまいと信ずるのである

殖銀貸出用途

殖產銀行十二月中に於ける貸出金合計は六百三十萬三千六百三十圓にして又同月中回收金合計は五百七十五萬四千四百五十二圓で結局前月に比し貸付純增加額は五十四萬九千百七十七圓であるが十二月末現在用途別貸出高を示せば左の如くである

用途別	口數	十二月末貸付現在
行政	[illegible]	[illegible]
教化	[illegible]	[illegible]
衛生	[illegible]	[illegible]
交通運搬	[illegible]	[illegible]
水利事業	[illegible]	[illegible]
土地改良	[illegible]	[illegible]
農業	[illegible]	[illegible]
林業	[illegible]	[illegible]
鹽業	[illegible]	[illegible]
畜業	[illegible]	[illegible]
工業	[illegible]	[illegible]
水産業	[illegible]	[illegible]
電氣瓦斯	[illegible]	[illegible]
釀造	[illegible]	[illegible]
土木	[illegible]	[illegible]
鑛業	[illegible]	[illegible]
商業	[illegible]	[illegible]
土地家屋	[illegible]	[illegible]
負債整理	[illegible]	[illegible]
罹災救濟	[illegible]	[illegible]
其他	[illegible]	[illegible]
引受債券	[illegible]	[illegible]
金融組合聯合會	[illegible]	[illegible]
特別貸付越	[illegible]	[illegible]
同年賦貸付	[illegible]	[illegible]
同定期貸付	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

海外經濟電報

二十四日

紐育電報次の如し

英米爲替四弗二十一仙二分ノ一 (一仙八分ノ七安)

ステール百弗四分ノ一 (八分ノ一高)

アナゴンダ三十九弗丁度 (四分ノ三高)

朝鮮取引所問題に就て (七)

仁取仲買組合書記長 三井一三氏 (寄)

小口落と賠償責任

先づ小口落に付て簡單に說明せんに小口落とは取引所對仲買人の落玉整理の方法である、落玉整理の方法に日仕舞(又現落ともいふ)利益落、指定落、小口落とある、仲買人が一根入間(計算區域であつて仁取は前日後場より翌日前場に至る)に賣買した玉に對して別段の申出ない時は取引所は此の間の賣と買との對等數量を相殺し(日仕舞落)殘玉の賣又は買に對して從前の殘玉に對する轉賣又は買戾として決濟するに當り該相殺玉の損益に拘らず順次日付の古きものから採るのである、日付に拘らず利益の多きものと相殺するが利益落、仲買人の指定に基いて相殺するのが指定落である、日仕舞落を除いた三の落玉整理の方法は大同小異であつて日付の古いものから落すので又古日落とも背く、然し『コグチ』とは物の端の意味で根頭の端から落して行くといふ意味が眞正らしい、要するに取引所の計算整理を簡便ならしむる方法である。仁取では指定落を採用して居る、此の所謂相殺落ち小口落と賠償責任とは如何なる關係があるか、取引所は一根入間內に日仕舞落となつたもの設例を以て言へば甲客一〇〇石賣乙客一〇〇石買の甲乙客の註文は相殺計算せられて丙仲買人に建玉は無いのである、此處だ、取引所が如何に註文が丙仲買人にされたとすれば賠償責任を果たそうとしても旣に取引所の帳簿上決濟されて消滅して居るものを賠償するの理がないのである、而して此の日仕舞となつた甲乙兩客に對する損益計算の兩客には何等毛頭關係は無いのである、取引所の賠償責任は甲乙の會員任は丙仲買人が確實に背負つて居る、

小口落を禁止しては如何といふに何等の功果は無いのである、何故なれば取引所は取引の違約に就ては同一仲買人の賣と買との對等數は相殺するから取引所に兩建玉にして置いても結局同一であつて小口落を禁止するの要は更に認められない所である、日仕舞落に對する取引所の擔保責任を保有する期間は僅々二十四時間內である、此の短時間內に保險的業務を行ふものが他にあるであらうか、而して日仕舞取引の數量は各取引所總出來高の少くとも七八割を占めて居る東京株式取引所でも五割東京米穀取引所でも七乃至八割は日仕舞である、仁取では余が一昨年調査した際に八割八分が日仕舞であつた、此の大量の取引に對して取引所は一日間で賠償責任は解除せられる、仲買人は投資上利害關係を有する多數の委託者たる客筋は此の事實を如何に考察するや、繰返して言ふが日仕舞玉に對する全責任は仲買人が負擔して居て取引所は何等の責任がない、

商品市況

倫敦銀塊三十三片四分ノ三

米棉 二圓高

清酒 (强腰) 四季物で特別に需要に增減あるわけではないが舊臘より正月にかけては宴會氣分丈けに一段の賣行旺盛を示して居る本場が阪神地方なると各地の地酒が多い關係上持越の古酒にはさして影響はなかつたしかし昨年は內地の凶作に加へて震災地方の吸收惡しかつたため釀米買付に餘程の困難を來し生產筋に於ても尙ほ先行を案じ腰強く保合つて居たが後に最近に到り品薄を見越しての一割內外の値上となるらしい又地酒も持越酒の品カスレを材料に同步調を辿る者と思はるしかしそれでも例年に比ぶればいくらか安唱への方である先行の需要は樂觀で目下の相場としては富久娘白雪、白鶴正宗何れも六十六七圓地酒金千代四十八九圓佐藤四十九圓大鶴四十五圓朝の花五十二三圓見當

ビール (保合) 時季はづれのものだが需要は案外よい方であるビールは今が丁度端境期で今しばらくで新物の出廻時季である鮮內ではサクラ、キリン、サッポロいづれも愛用せられて居るが原料高の割合に相場は保合裏に推移しサクラビール十八圓キリン十九圓サッポロは其の中間相場を辿つて居る

醬油 (强腰) 內地方面の原料高に買付困難を入れ依然腰強く居据つて居る日常品なる丈け需用は相變らず所謂植民地氣分で調味料の使用は一般に鮮澤で從つて內地醬等品の消化は中流以下の家庭にある鮮內產の需用は一般家庭に多く用ひられて居る樣である一般家庭向としてはヒゲタ最も珍重せられ料理向としてはヤマサ、キッコーマン最も氣受けがよい目下の相場としてはヒゲタ八圓七十錢ヤマサ七圓八十錢キッコーマン七圓七八十錢龜甲萬二十五圓龜甲龍二十四圓小樽龜甲萬七圓龜甲龍六圓七八十錢見當

綿絲布 (閑散) 材料の一齊高にて危なく三百圓九十錢に踏み止め三品も亦々五、六圓の反撥に市況活氣あるも鮮正接近にて鮮內頗る閑散

綿布三エー三百圓九龍二百九十八圓大エー二百九十三圓金剛山二百六十二圓金閣二百四十六圓煙管二百四十三圓白頭山二百十圓長鼓二百五十三圓葉錢二百四十三圓

細布飛犬(十三手)十四圓四十錢世界島十三圓三十錢

晒金巾進軍十四圓七十錢

綿絲扇面(十六手)三百十八圓双女三百圓

晒木綿竹一圓二十五錢捧一圓七十五錢

鮮魚 (入荷薄) 相變らず入荷薄にて加へて實體引立たず前日に比し閑散

たい七十圓小たい五十圓もえび六十五圓いせえび五十五圓小ぶり四十圓さば十七圓さわら六十圓さごし三十圓あなご十四圓ひらめ三十七圓たこ二十圓いか五十圓柱貝四十圓あわび二十五圓赤貝八圓

現株中値出來値 (廿四日)

銘柄		前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
京取	寄	[illegible]	…	…	…
	引	[illegible]	…	…	…
仁取	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	[illegible]	…	…	…
	引	…	…	…	…
鮮銀	寄	[illegible]	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	[illegible]	…	…	…
	引	…	…	…	…
殖銀	寄	[illegible]	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	[illegible]	…	…	…
	引	…	…	…	…
實銀	寄	[illegible]	…	…	…
	引	…	…	…	…
商銀	寄	[illegible]	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	[illegible]	…	…	…
	引	…	…	…	…
漢銀	寄	[illegible]	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	[illegible]	…	…	…
	引	…	…	…	…
東拓	寄	[illegible]	…	…	…
	引	…	…	…	…

銘柄		前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
新同	寄	[illegible]	…	…	…
鮮士	引	…	…	…	…
朝紡	寄	…	…	…	…
毛織	引	…	…	…	…
京電	寄	[illegible]	…	…	…
同新	寄	[illegible]	…	…	…
電興	寄	[illegible]	…	…	…
釜山	寄	[illegible]	…	…	…
朝郵	寄	[illegible]	…	…	…
朝運	寄	…	…	…	…
京南	寄	[illegible]	…	…	…
金剛	寄	[illegible]	…	…	…
滿鐵	寄	[illegible]	…	…	…
同新	寄	[illegible]	…	…	…
東亞	寄	[illegible]	…	…	…
同新	寄	…	…	…	…
勸信	寄	…	…	…	…

株式 (廿四日)

氣迷裡の閑散

前場大新安 後場は續落

昨後場大引後大阪大新九十圓二十錢の低落を入れ今朝更に九十圓六十錢の不勢を入れて腰入深くは賣らず買はずの氣迷狀態となり大新安の外は見るべき手合せなく至極閑散の商狀を呈した即ち短期の大新は九十圓八十錢と寄り付之れを高値にチリ安步調を辿つて八十九圓臺に辷り大阪の九圓五十錢を入れて八十九圓四十錢と打止め京取は

一圓六十錢方低落 京取は保合仁取新甫安取は出來ず長期は京取當三十四圓四十錢と寄り五十錢引の無活氣に納會を告げ先限は出來ず雜株は一齊に見送り閑散裡に大引した

▲後場は大阪大新八十七圓五十錢の低落を入れ跡六圓八十錢四十錢の新安値を入れて氣配益々惡く短期大新は八十八圓五十錢と九十錢安に寄付いた跡投げと利喰に大混戰を演じ遂に六圓八十錢と

一圓八十錢方續落 京取も之れに伴れて卅四圓三十錢より卅四圓ドタの小高下を呈し二十錢方小安く安取は十八圓五十錢と小弛み仁取は新甫共出來ず長期は京取先限發會も出來不申渡信に小口商內ありしのみ不勢に大引した

大新氣迷深し

紡績聯合の配當と樂觀相場は既に昨日を以て一巡したるが如く大阪大新昨後場の大引は早くも九十圓二十錢と落し今朝は九十圓六十錢と寄り付いた跡八十九圓五十錢迄の安値があつて當市場も亦九圓四十錢と一圓六十錢方の低落を告げた併し一般腰入深くは進まず氣迷深い商狀であつた大阪市場の人氣としては何分にも四國の事情依然好轉模樣がなく唯一の鐘紡配當樂觀の人氣も最早一巡した姿であり殊に左記の事情は此際俄かに買氣を促進せしめ難いと見られ氣は尖銳賣りに傾きつゝあるも何分總てが常識を逸した變體的に出來上つて居るので注個には突込み難い隙合もあり只管警戒して居るので亦又氣迷深く此点として當分此邊の小高下を繰り返し御慶後政局の推移如何に依つて硬軟何れにか分岐するものと觀測されて居る(前場)

一、政局今後の推移に就ては既に議會の解散は略ぼ入れあること乍ら時節柄今後の成行が懸念さるゝこと

一、外債の成立も其募集條件が如何なる程度のものか之亦一般注視の的となつて居ること

一、其他對外爲替相場の不安定と綿絲市場の兎角不振の商狀を續けて居ること

一、東京市場當業納會の懸念

賣らず買はす

此弊は保合か

京取株は過般來チリ安步調を續け最近軟派の手控へと買方の逡巡に保合化し著しく不氣乘りの商狀を呈するに至り今朝も單に短期は三十四圓四十錢と保合ひ長期も當物に三十四圓四十錢寄り五十錢とり付けた丈であつたが旣に軟派も相當賣り込んで居り急迫を許さぬ一面近日中金融社の抱株處分方法が發表されることになつたので買方も之に氣を得たるものゝ如く腰入深いとは見られぬが安値は弗々買越じて四圓臺は堅い振合が見へる所から人氣は氣迷深く當分は此の邊の保合狀態を持續するより外なからうと見られて居るが何れにしても左記の事情は俄かに買氣を促進すべしとは見られて居ない

一、政局懸念の人氣は間接に今後の成を杞憂するの念を濃厚ならしめて居ること

一、特種事情に支配されて居る京取としては外債の成立等の好材料も從來の例に徵して買氣を刺戟し難いこと

一、抱株の處分方法は近く發表さるゝが果して豫期の效果を收め得るか否か何れにしても從來の問を除去するの方法が講ぜられるので一般注視の的となつて居ること

一、秤正を控へて金融の硬調せる一面提供株の多いこと

大新安と京取

後場の大新は大阪八十六圓四十錢の新安値を入れて當市場も亦六圓八十錢と軟派の利喰に見舞の投げ物と大混戰を演じ一圓八十錢方の續落を告げた右大新の高値に於ける當限の高値取組が本日之れの納會に投げ崩された爲め大阪かに壓されたる結果と見られ一面大阪に於ける帶谷一派の買物が何んとならぬ間は尙下値を存するとも見られ氣味は著く惡かつた而して京取株に對しては大新の續落と共に京取買方と六新買方と共通せるもの勘なからざる關係から後場の大阪安に四圓臺を頭強に維持せるにも拘はらず亦又軟派の策動說が傳へられて一段安を見越せる向もあつた

抱株處分方法

二十五日發表されん

京取市場金融社に於ける抱株處分方法は過般來一般注視の的となつて居り硬軟共に之れが發表待に見送つて居るが右處分方法は廿四日印刷を終りたるを以て愈々二十五日發表さるゝ筈である

大新短期喰合

二十四日前場現在

大新取組高五、四四〇代引一、〇〇〇

▲賣り方、大島二〇、新田一、七五〇、中村五〇〇、井口六五〇、閔七〇〇、金秀二四〇、白樂一七〇、吉見二三〇、▲買方、洪柱三三〇、吉見二、三〇〇、金龍八一〇、田五六〇〇、李宵一二〇、三〇、成渶一九〇、川崎二〇、南六一〇、市川七五〇、趙二九〇外一店

短期取引

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
同新	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
朝紡	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
拓新	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
安取	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定 京取三十四圓、安取十九圓、大新八十九圓

日步 京取十七錢、仁取四十錢、仁新十五錢、朝紡五錢、拓新十錢、前賣逆十錢、安取十錢、大新五十五錢

出來高 ▲長期二百十枚累計二萬九千三百九十二枚▲短期二千八百八十枚

前場手振 ▲京取短期田中賣り、新田、定岡、南、閔、趙買二百枚▲大新短期井口二百、閔白樂、田中、有田、中村賣り新田百五十、吉見、李宵、大島、金秀、市川、趙買九百五十枚▲京取當白井、田中、成渶、市川、閔買二百十枚

後場手振 ▲京取短期、定岡、中村、新田、洪柱賣り、田中、川崎、井口、市川、閔買四百七十枚▲大新短期賣り方吉見六百、外マバラ、買方新田八百五十、井口二百三十五、閔二百五十、外マバラ出來高三千五百十枚

前場步み ▲大新短期九〇、八〇、五〇、三〇、一〇、九、九〇、〇〇、一〇、九〇、八〇、七〇、九〇、八〇、〇〇、八九、八〇、六〇、九〇、七〇、九〇、六〇、七〇、四〇(大引)

大阪長期取引

銘柄	廿四日前場寄付	前場大引	廿四日後場寄付	後場大引
大株	一〇五・四〇	一〇四・八〇	一〇三・五〇	一〇三・三〇
同新	九一・九〇	九〇・六〇	八九・一〇	八八・七〇
郵船	八四・一〇	八三・八〇	[illegible]	[illegible]
同新	二八・二〇	二八・一〇	[illegible]	[illegible]
商船	…	…	…	…
同新	…	…	…	…
鐘紡	三一一・五〇	三一〇・〇〇	[illegible]	[illegible]
同新	三一〇・一〇	三〇九・〇〇	[illegible]	[illegible]
東紡	一一八・九〇	一一八・三〇	[illegible]	[illegible]
日糖	一一〇・五〇	一一〇・六〇	[illegible]	[illegible]

大阪短期取引

銘柄	廿四日前場寄付	前場大引	廿四日後場寄付	後場大引
大新	九〇・六〇	八九・三〇	八七・五〇	八七・〇〇
天取	二九五・六〇	二九六・一〇	二九一・一〇	二九一・二〇

安東株式

	後場寄付	大引
○廿三日 安取當	一九・一〇	一八・七〇
先	…	…

	前場寄付	大引
○廿四日 安取當	一九・〇〇	一九・四〇
先	一九・三〇	一九・〇〇

鎭平銀

	後場寄付	大引
○廿三日 當限	一・三九〇	一・三四二
先限	一・三五四	一・三五五

	前場寄付	大引
○廿四日 當限	一・三四五	一・三三六
先限	一・三五五	一・三四七

米況 (廿四日)

仁川期米

前場浮動す

昨後場阪地の止め安に當所も氣勢を殺がれて三十一圓九十錢と不勢に打止めしが今朝大阪寄三十七圓八十八錢と三十二丁高を入れて買氣を刺戟し當中出來ざりしも先三十二圓十錢と二十丁高に寄付きたり

▲第二節 當中出來ず大阪二節七十八錢の移りに先〇五錢より二圓丁度と下追ひたるも押目は小口の買物多く十三錢と跳返し〇五錢と引

▲第三節 當中出來ず先二圓丁度より大阪跡六十九錢の移りに更に一圓九十五錢と割込みたるが押目は買方の見送りと小口筋の買物に〇四錢と跳返して引

▲第四節 當中出來ず先〇三錢より六錢と閑散に引

▲第五節 當中出來ず大阪跡五十九錢より五十八錢の移りに先一圓九十五錢に始め更に三錢と弛み小口買方の手詰め急ぎに七錢と跳返し五錢と引

▲第六節 當中出來ず先九十九錢より二錢と押し一錢引

▲第七節 當中出來ず大阪止め四十六錢の安移りに先三十一圓八十錢と不勢に大引した

阪地の成行待

期頭の如く阪地は月末接近と共に硬軟双方漸次腰入れを深めて來たが當所は一期職の終了後目立たれ動を執る主力筋なく眼先成行き傍觀の傾であるが之れは要するに阪地の商狀が不鮮明な爲めで當方は押目の發會を狙ふる一面買方も豫定の一直押しを待つて乘出さんと互に呼吸を窺つて居る樣であるも阪地の大喧嘩の成行如何を見てから乘り出しても遲くはあるまいと云ふのが多くの意見らしい

當限落後注目

阪地の現商狀を見ると堅い樣で伸びず弱い樣で押さず甚だ鮮明を缺いだ成行で一段の氣を迷はず事態しいが之は當値は米其の物の實勢のに反して安値は季節柄乘付難いより稍て突込み賣りを警戒せる其の爲めであるが該途意地づくとなつて來た相場丈けに阪地の受渡しが例令圓滿に行はれるとしても當限落後に於て買方は受米の資職上中先の兩限を牽制すべき必要があり又た賣方は中限に對する手當米の買付上定期を買叩く要もなるから當限落後に於ける双方の態度如何が多大の注目を惹いて居る樣である

買方愈鞏固

相場は依然持合繭鬪を脫しないとは云へ阪地は期近接迫と共に硬軟双方の腰入れは益々深く陣容も漸く整ひ互に斥候戰に入りたるやの觀がある之れに就き某米方主力の山田一派が如何に採算を本位に選んで居るとしても中には失敗の免れない米までも蒐集して成可多額の實彈を仕込むで最後の勝を制せんとする方針であらうが其れと同時に買方一派としても茲で下手な事をして取り返しのつかない事になるので例令先ではどうならうとも賣方が渡す丈の米は悉く引受けて一味相寄つて結束を固めるのは當然である殊に昨今買方に味方せるものは勝者の威力放射を受けて精神的に先高觀念がへばり付いて來た連中であつて一面には戰勝に依つて獲得した資金の力が加重して實勢を益々強硬ならしめて來たのみか其の圈振れが揃ふて居る丈けに迎月受取つた米を個人に割當ると一人前二萬石內外にしか當らないので側から見る程の苦痛は感じて居ない樣である其處へ現在の正米市場から云ふと賣方が今當限に何萬石の米を集め得たとしても中先にも敢て其れ丈の米が集るか否やは疑問で買方一派としては依然此の態度を以つて進むものと信ずる云ふと

仲買組合の奉祝

仁取仲買組合に於ては來る二十六日の御慶事當日は取引所と協同市場關係者を招待し午前十時仁川神社に參拜終つて取引所樓上に於て一同祝の宴を張る事に決したと云ふ

賣買差引殘

賣方		買方	
㐧	四九〇〇	④	四五〇〇
㋕	二〇〇〇	㊤	三七〇〇
尧	五〇〇〇	丸タ	三六〇〇
㽞	三六〇〇	㊍	五〇〇〇
丸大	七〇〇〇	㋕	一〇〇〇
㊁	一八〇〇	丸張	四〇〇〇
丸米	二三四〇〇	帝	二〇〇〇
金益	一八〇〇		

	○廿四日前場	廿四日後場
寄付	三二・一〇	[illegible]
止値	三一・八〇	[illegible]
高値	三二・一三	[illegible]
安値	三一・八〇	[illegible]
公定値 一節	三二・一〇	[illegible]
二節	三二・〇七	[illegible]
三節	三二・〇〇	[illegible]
四節	三二・〇四	[illegible]
五節	三一・九五	[illegible]
六節	三一・九五	[illegible]
七節	三一・八〇	…
張值 當限	二九・八〇	[illegible]
中限	…	[illegible]
先限	三二・〇〇	[illegible]
取組高 當限	五百石	[illegible]
中限	一萬九千八百石	[illegible]
先限	二萬千九百石	[illegible]
出來高	九萬六千六百石	[illegible]

後場持合ひ

▲第一節 當中出來ず先三十一圓八十錢と前止め同事に寄付

▲第二節 當中出來ず大阪寄三十七圓三十錢と二十二錢の不勢移りに先一圓七十錢と下寄りし三十錢と縮りしも跡六十五錢と引

▲第三節 當中出來ず先六十九錢より五錢と押したるも大阪跡引返しを入れ七十三錢と跳ね七十錢引

▲第四節 當中出來ず先七十六錢より九錢と縮り三錢引

▲第五節 當中出來ず先七十二錢より八十五錢引

▲第六節 當中出來ず先一圓九十錢と強調に引

出來高 累計 八六三三〇〇〇石

米界餘聞

強氣が三百丁押しを氣構へた相場も二百丁內外の下げで引返してしまつた▲共も其の筈產地正米の強硬と前途の供給不足が先入となつて居る相場であるから豫定の下げ迄待てなかつたのであらう▲然し三十二圓臺のものは迚かり頭を出すと叩かれると云ふ憂ひがあると見へて頭が重い樣である詰る處安くても高くても未だ此の處の持合いで暫らくは現地の形勢を眺めて居る相場ではあるまいか▲阪地と云へば買方は渡す丈の米は受取ると云ひ賣方は亦受取る丈の米は渡して見せると互に意地をつけた前當は愈喧嘩を引拔かなければ收らないらしいから喧嘩も追々面白くなつて來た樣であるが▲何樣決つて居る賣方の山田が敗けるが勢に無勢で賣方の敗ける所であらうの處勝敗の國は上げ乘るが然し之が普通喧嘩の摑み合いならば今の方が拔目のない連中の摑み合い丈に頭數の多い方が敗けるといふ場合が多いのでヒヨッとすると賣方が操り人形に見縊り過ぎて居る買方が操り人形に拔けれないと思ふた分からされるかも知れないと氣をヤキモキして居る向もある

京城穀物

米正現物

頃日來デリ高步調を辿つた正米も今朝は人氣弱く合格四等平澤物は三十圓五六十錢處の見當にて次品は三十圓二三十錢前後を唱へ地搗殼良二十七圓五六十錢見當を唱へ昨日より三四十錢の氣配である

大豆

昨氣縮り模樣を見せたる本品も操業上高值不引合の爲め進入なく今朝は歲年末關係による買物急ぎ物もありて聊か腰折れの商狀を呈し昨十八圓五十錢を唱へられたる誕錢は八圓三十錢の賣腰に對し八圓一杯の買唱へとなり安値狙ひの外一般に見送り商狀を呈した

仁川正米

丸キ四等三十圓七八十錢地摺支米二十七圓五十錢より上物八圓粗八錢五厘見當の唱へなるが定期安の爲め市況は一般にボンヤリの姿である

釜山正米

現物三十一圓二十錢二月中限三十一圓七十錢二月末限三十一圓七十錢三月中限三十二圓より二十五錢出來高八千石大豆十七圓二十錢

群山正米

現物三十一圓二月中限三十二圓〇五十錢より二圓丁度二月末限三十二圓二十錢より十八錢三月中限三十二圓四十三錢より四十二錢出來高二萬四千八百石

大邱正米

現物三十圓二月中限三十一圓六十錢より五十二錢出來高二萬二千石大豆十六圓二十錢

仁川米穀取引所仲買人 坂倉仲買店 有價證券賣買…布現物賣 電話 六五〇番 三五五番

東京期米

	○廿四日前場	廿四日後場
先寄	三九・五八	三九・一九
二節	・五七	・二〇
三節	・五五	・二二
四節	・三四	・二二
五節	・三三	・二三

大阪期米

	○廿四日前場	廿四日後場
當寄	三五・九二	三五・七〇
止め	三五・七六	三五・七二
中寄	三六・九五	三六・五四
止め	三六・六五	三六・五七
先寄	三七・八八	三七・三〇
二節	・八九	・二〇
三節	・七八	・二二
四節	・七〇	・二一
五節	・六九	・二七
六節	・六八	・二五
七節	・五八	…
八節	・六〇	…
九節	・五五	…
十節	・四六	…

兵庫期米

	○廿四日前場	廿四日後場
寄付	三六・六二	三六・一一
止め	三六・三〇	三六・二八

下關期米

	○廿四日前場 寄付	止め	廿四日後場 寄付	止め
當限	…	…	…	…
中限	…	…	…	…
先限	三六・六六	三六・三三	[illegible]	…

桑名期米

	○廿四日前場	廿四日後場
寄付	三七・〇五	三六・四四
止め	三六・八五	三六・三九

大阪三品

	○廿四日前場寄付	前場大引
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]

	○廿四日後場寄付	後場大引
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]

帝國火災保險

一、我社は大家族主義に依つて經營されてゐます。そのため會社と代理店と保險契約者との間が、溫き眞情の結びつきで進んでゐます。

二、大家族主義の當然の結果、我社には親切部の設がありまして保險契約者の爲めに出來るだけの御用を務めてゐます。又保險金支拂の迅速と親切は我社の最も誇りとする處であります。

三、我社は全國の農工銀行と特殊の關係がありまして多大の後援を受けて居ります。全國の農工銀行の頭取全部が我社の重役又は相談役であります。

四、我社には、國家の政治に帝國議會がある如く、評議員會がありまして、全國の有力なる代理店主は左の通り評議員として社の經營の樞機に參與してゐます。

評議員 (○印は名譽評議員であります)

○星澤長太郎 北海道、細見幸太郎 同、田中千松 同、桑古萬吉 同、三浦庄作 同、島田竹夫 青森、竹內平太郎 秋田、澤水諸吉 同、太田敬作 山形、高杉吉政 岩手、大內源晋 宮城、横田佐八郎 福島、佐藤安二 同、根津市兵衛 新潟、紀浦次郎 長野、青木國藏 同、原治助 同、下村萬助 同、田中善三郎 同、宮木光太郎 同、牧双治郎 同、○市川治平 山梨、齋藤熊吉 埼玉、山口玄道 同、柴田彥太郎 群馬、星野源左衛門 同、新井宇八 同、堀源一 栃木、相馬祭三郎 同、○軍司安吉 茨城、來栖寅吉 同、平口留彥 同、石 粂代 同、石黑勇次郎 千葉、谷田德治郎 同、海老原利四郎 東京

中西重左衛門 東京、大久保榮太郎 神奈川、田中安治 同、粟田辰次郎 同、○松下榮太郎 靜岡、小島泰 同、高橋捨俊 同、中村滕吉 同、和田傳太郎 同、松本清一 同、八木文平 同、都築嘉衛 愛知、竹內金吾 同、宮野清助 同、加藤平太郎 同、富山正彥 三重、川添公一 同、加藤良右衛門 岐阜、中田辰太郎 富山、小林伊八郎 同、笹谷彥三郎 石川、富岡仲次郎 福井、夏原喜之助 滋賀、馬場龜之助 同、宮越發時 京都、金田善助 同、森長三郎 大阪、中濱峻 同、好川吉右衛門 同、瀨川吉太郎 奈良、奧田幸太郎 和歌山、川端淺松 同、福島正一 同、渡部祭三郎 德島、宮地元治 高知、竹內忠七 兵庫

深田明 兵庫、鎌田龜吉 同、南道之助 同、小森純一 同、岩岡紫朗 同、嘉村彌一郎 島根、山縣岩太郎 岡山、○小早川隆平 廣島、原元吉 同、平田龜三郎 同、三島久次郎 同、中村嵩 香川、高山豐太郎 愛媛、矢野發秋 同、村重善吉 山口、河部儀兵衛 同、小倉末吉 福岡、山本吉松 同、竹內甚太郎 同、白川倉藏 同、芳賀七郎 同、副島喜平 佐賀、井上泉 同、吉田卯佐治郎 同、深川彌作 同、百田恒右衛門 長崎、首藤發造 大分、四本杢之助 鹿兒島、武久捨吉 朝鮮、井手又三 同、佐藤恒太郎 同、森木俊之助 同、光永喜七 同、○太田秀次郎 支那、城川範之 同、佐藤寬吾 同

關東大震災後、臨時施設として、設置しました大阪營業所は、東京本社の事務室が元通り復舊しましたから東京本社に復歸しました。

支所所在地 小樽、仙台、東京、横濱、名古屋、京都、大阪、神戶、福岡、京城、大連

帝國火災保險株式會社 (本社。東京驛前、丸ノ內ビルヂング五階)

社長 小原達明

通俗太閤記

三百六十回

松林伯知講演
加藤由太郎速記

丹「何うも猛しく知つて居るなア 要「猛しいものでございます、何故貴方は御介錯を遊ばした其時に、明智日向守を一太刀なりとも恨んで謀叛をなさいませぬ、人は貴方のことを鎌田五右衛門とは申しませぬ、謀叛者〳〵と云へまた謀叛者のことを鎌田五右衛門とも申します、私も然う云ふ人を

京城郵便局左側（サクラバー北隣）
ドクトル 三品齒科醫院 電話本局一五〇七番

良人として居られません、井戸の中に這入つて蛙の子のやうな眞似をして居るやうな人を良人に持つては居られませぬ 五「アヽ爾の時は除隊水を吞んで苦しかつた、要「好い氣味でございます、鎌田五右衛門になつて了へば好かつた

ます、何うか鎌田が臆病でないと云ふことを人に知らせるやうにして下さいまし 五「成程然うだな、夫では一つやらかさう 要「やらかさう處ぢやアございませぬ、早くおやんなさいまし、鎌田何處へ入らつしやいます 五「然うさ、先づ主人として見たいのは福島左衛門尉正則かな 要「夫れは好うございませう、因循した大名の處へ行らつしやれば然う云ふ働きは出來ませぬ、福島様の御家に名を取つて居ります福島様のこと誠に至極よろしうございませう、是から直に行つて入らつしやいまし 五「アヽ行つて來やう」と仕度をして五右衛門は、久しく浪人して居るから古袴を穿き大小刀を帯して福島正則の屋敷へ參つた、玄關へ掛つて

懇内を乞ふと若侍が出て 侍「何方からお出でなすつた 五「某は天下の浪人、御當家に於て浪士を雇用するといふことを承知いたして參つた、願はくば御當家に御召抱へに預りたい」見ると筋骨逞しい立派な侍でございますから、若侍は一つ間に通して茶菓の接待をいたして居る處へ、福島の家來福島丹波と云ふ家老職三十四五歳に相成る者、夫れに出でまして 丹「能うこそお出で下され

高級京染（見本帳京染價至販）
みのや呉服京染店
京城本町四 電話本局一四六二番

た、手前は當家の家老職にいたして福島丹波と申する者、以來御見知り置かれ御厚情を願ひたい 五「イヤ是は拙者に於て一兩度お目に掛つたことがあるが、然し膝を相じうして言葉を替はすは今日が始めて、拙者は御當家に御奉公をいたし忠勤を抽んでたく罷り越した、何卒宜しくお取計ひを願ひ奉る 丹「委細畏まりました、當家御嫡名を承知いたしたい、主人正則に告ぐるやうに申る、何と仰せら

るゝか 五「拙者鎌田五右衛門 丹「へエ 五「鎌田五右衛門 丹「へエ…どうも御來客には御戯れと見える、鎌田五右衛門とは能く人の知れる天下無類の臆病者、侍の風上にも置けぬ奴、左様な名前を仰せられずと御本姓を御名乗り下さい 五「イヤ、拙者は確に鎌田五右衛門ぢや 丹「どういたして、イヤと云ふ二條の城内で井戸に這入つて手を突つ張り蛙の子の眞似をいたした鎌田五右衛門などといふは聞くも誠に汚らはしい、僞名をなされては誠に困ります」

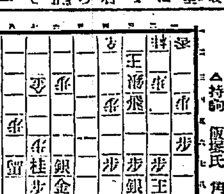
ドクトル 女醫 中村齒科醫
明治町二丁目 電話本局一五八三

ので、五「然んな詰らぬことを云ふな、我儘が離縁をして呉れといへばしまいものでないが、然し私の考へでは些と離縁は早からうと思ふ 要「何か早いのでございます

五「死んで了ひば格別、生きて居ればまた五右衛門充分の働きをすることもある、山崎の戰に出なかつたのは病氣故に仕方がない、今は病氣も癒つたから、此上戰場があれば必ず立派なる働きをいたして見する時節もある」と五右衛門は懇々と說き聞めましたので、要人は少しく色を直して 要「夫は不當なら勝手に遊ばして如何で…… 五「どうする 要「斯うやつて浪人をして買人が來るのを待つて居たのでは何時の事だか分りませぬから、此方から一つ進んで主取りをなすつて、其御主君に就て戰場で手柄い働きをなさいまし、譜代未聞の頭取でもなすつて見せると、鎌田五右衛門と云ふ者は天晴の器量、シテ見れば全く山崎の合戰の時には病氣であつたのだなと誰も思ひ

將棋新手合（五）

於 京城日本將棋所
香落 △五段 阪塚勘一郎（東京） ▲四段 中島雅之（東京）
圖は前號指了の局面 △持駒 阪塚氏 角銀歩



▲三五飛▲七七歩ナル△同金（ル）▲四三馬△六二角▲七二金△九五角▲五六歩（ヲ）△同銀▲六九龍△五八銀▲七九龍△八五飛▲八三歩△六七金▲五七歩△同金（ワ）▲四五桂（以下次號）
△（ル）同金は面白からず穏に同歩で採るべし
▲（ヲ）五六歩打ち手筋なり
△（ワ）同金は同銀と採る方優れり

X光線の治病効果

X光線は感覺も無く眼にも見ないが、忽ち病巣へ透達して浸入せしむると忽ち其獨特の作用を起して色々の病菌や病的細胞等を破壞して治療上偉効を現して來ます然し光線の波長が病巣の深さに相當せぬ場合にはX線は病巣以外に吸收されて全く無効と成るものですから技術の熟練に依つて始めて偉効が現れるので有ります

◆最も良い適應症は るいれき。わきが。腋臭。肋膜炎。腹膜炎。關節炎。にきび。水虫。頑固な皮膚病。禿頭。腫瘍。肉腫。等ですから是等に困つて居る方は我社の物理療法へ來られん事をお勧め致します

京城日報社代理部内
電話光化門四〇〇 構内廿四

一月二十六日（舊暦十二月廿一日）
▲土曜 ▲五黄 ▲暦無し ▲甲辰 ▲友引 ▲平 ▲氐宿

▲五黄▲動き迷ひの生ずる日外に出て損、内に守つて安全、南と西が吉
▼六白▲目上の人に從つて存外の識遇を授かる、大吉、坤と艮が吉
▼七赤▲目出度い事の續く日、思ひ切つて進んで待人來る、坤と艮が吉
▼八白▲何事も内輪に行つて利得、いては概ね損を招く、南と西、乾が吉
▼九紫▲願望の日ではあるが調子に乗り過ぎると損する、東と巽が吉
▼一白▲求職、縁談、移轉、其他大概は骨折り損に終る日、乾と西が吉
▼二黒▲至つて幸運の日、正しい事に努めて益々大利、南と乾と西が吉
▼三碧▲外見はよくても內實は苦しい、欺され易い日、北と南と□が吉
▼四綠▲失敗に進むと意外な失敗を招く、辛抱が第一、東と北と南が吉

醇良清酒

キクマツ
品質本位
平壌 松岡酒造場

京城府明治町二丁目（本町明治屋横より入）
内科 小兒科 中島病院
院主 中島貞信
入院隨意 普通病室 隔離病室
電話本局二七八番

エルネマン會社製
ミニアチユア クラツプ
ツロペン クラツプ
ペロ クラツプ
ヘツグ ボツグ 在各種

ゲルツ、イカ、コンテツサーネテル、カードペレチン、オリオン、カールツアイス其他有名なる寫眞機及材料製造會社の製品を最も豊富に取揃へてゐます
目下上記の各社製品の内優秀なる品特價提供中のもの多數ありますから安價に御希望のカメラが御手に入るものと信じます。是非カメラ御望みの方は御照會の程御願ひ致します

ロールフヰルム
フヰルムパツク
普通、整色乾板
現像藥品
閃光粉
寫眞機械各材料
（アクフア）
直輸出入商 木村洋行
奉天浪速通六 電話三四番 振替大連一五四五 私書箱一二
小賣部 岡田本店
支店 大連、哈爾賓

目ニ見エテ ズンズント キク
シマズ イタマヌ
井上博士ノ
ロート目藥

ロート目藥は眼科を以て有名なる東京眼科病院長獨國醫學博士井上達太郎先生の處方に係り大前藥學士の鑑査を經たれば患者は安心して用ふることが出來ます 藥は思ひ立たる時買給へ
定價一圓・五十錢・三十錢・二十錢
本舖 大阪市東區南久寶寺町二丁目 山田安民藥房 電話船場二八〇番 四五四〇番
●全國各藥店に販賣す

お待ち兼ねの
クスリやの化粧品

一 ホシは東洋第一は勿論今や世界有数の大製藥會社であります。
二 其のホシが今回新たに化粧品を發賣する事になりました。第一に市場に出ますのが此の白粉であります。
三 『何故クスリ屋が化粧品を賣り出したか』と申しますと、化粧品は身體に最も密接な關係を有して居りますので我社は此の點に深く鑑みて衛生的見地から熱心研究の結果、茲に愈々發賣を開始したのであります
四 故に他の化粧品とは全然品質が違つてゐるのでありま す。
五 而かもホシの化粧品は佛蘭西から特に招聘した高級佛人技師の手に成つたものでありますから、云はゞ輸入税なしの至廉な舶來品を皆樣に提供し得る譯であります。
六 白粉を初め、我がホシの總ての化粧品には『ホシ美』といふ冠字がありますからお買ひ求めの際御注意を願ひ上げます。

ホシ美 水白粉 定價 小 三十五錢 大 六十錢
ホシ美 煉白粉 定價 三十五錢
ホシ美 固煉白粉 定價 七十錢

資本金五千萬圓
星製藥株式會社
東京大崎

地税驛屯賭徵收成績

▲地税は調定額八百九萬四千八百七十六圓收入額八百四萬四千六百二十一圓（收入歩合九割九分…）
▲驛屯土賭下代は調定額三百七十三萬九千五百卅二圓收入額三百八萬二千八百四十三圓（收入…）
…たるに反して收入／今も約三厘乃上したり（二）驛屯賭收入額屯土賭下代等も亦西北鮮地方所在の驛屯土にして水利…
二萬圓減少したるに反し驛屯土賭下代は約五十二萬圓增加するに至れり而して之が收入歩合は前者は七厘低下したるも後者は…
大正十二年は春來地方經濟不振なるに西鮮農村金融は著く梗塞したるに拘らず此の成績を舉揚し得たるは國民の納税思想漸次…
…うとなく所定の納期内に完納するに至ることを明するの要あるは言を俟たざる所である

…酒稅入酒稅額

類酒稅を調査するに左の如し 醸造酒にありては石數三萬六千…百七十六石稅額五十八萬八千九百…十二圓であつて之を前酒造年度に較ぶると石數に於て…石…
…に於ては減少したるに拘らず增加を見たるは酒稅改正（大正十一年四月制令第六號）の結果稅率を引上げたのが原因である 蒸溜酒に在つては石數四千四百二…
數二十二石稅額千三百九十圓ウヰスキーにて石數三十五石稅額千二百三十五圓各減じたが燒酎に於て石數千百三石稅額一萬六千十五圓酒精に於て石數二十二石稅額千…
因るのである 再製酒に在りては石數千三百六十五石稅額三萬五千八十七圓であつて之を前酒造年度に較ぶる數と石…四百三十八石稅額一萬九百十七圓…
三石稅額千三百五十一圓白酒に於て石數六石稅額百六十八圓リキユールに於て稅額二十八圓を各增加したが甘味葡萄酒に於て石數五百四十七石稅額一萬三千九百四十四…を減少した爲である